

---

## 第3章 まとめ

本実態調査の対象は、「浜松市内高校」・「静岡県内大学・浜松市内専門学校等」・「静岡県外大学」・「浜松市及び静岡県出身者を中心とした大学生」・「浜松市内企業就職者並びに UIJ ターン就職経験者」・「浜松市内企業」である。企業・教育機関・学生・就職者等異なる立場を対象に幅広く実態調査を実施し、多様な観点からデータを収集した。あわせて、回答者の中から抽出して県内大学、県外大学、市内企業への訪問ヒアリングを実施した。調査データとヒアリングの結果を合わせて分析することにより、浜松市における UIJ ターンの実態をより詳細に把握した。

本章では、調査結果から「浜松市内企業の雇用状況」、「浜松市内就職者の状況」を把握した上で、「新卒者における UIJ ターンの実態」、「中途者における UIJ ターンの実態」を取りまとめた。

また、各調査で得られた「浜松市への意見・要望」についても「現場の声」として記載した。

## I. 浜松市内企業の雇用状況

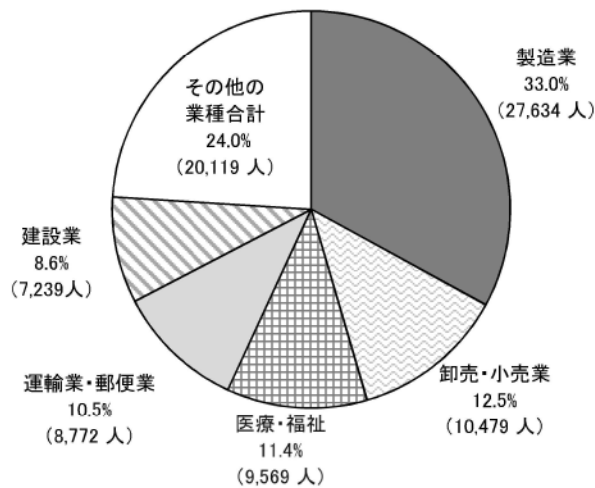
「浜松市内企業実態調査」にて回答のあった 1,797 社の分析結果を中心に浜松市内企業の雇用状況を以下に記載する。

### 1. 業種別従業員数及び企業数

本調査で把握した浜松市内企業の従業員数としては、業種別に見ると「製造業」が 33.0%と最も多く、次いで「卸売・小売業」(12.5%)、「医療・福祉」(11.4%) となった。この 3 業種で全体の 56.9%を占める。

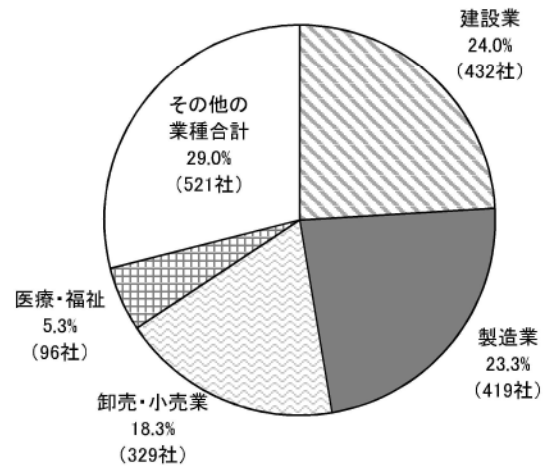
また、企業数では「建設業」(24.0%)、「製造業」(23.3%)、「卸売・小売業」(18.3%) の順となる。

図表 1-1 業種別従業員数



(全体数 : 83,812 人)

図表 1-2 業種別企業数

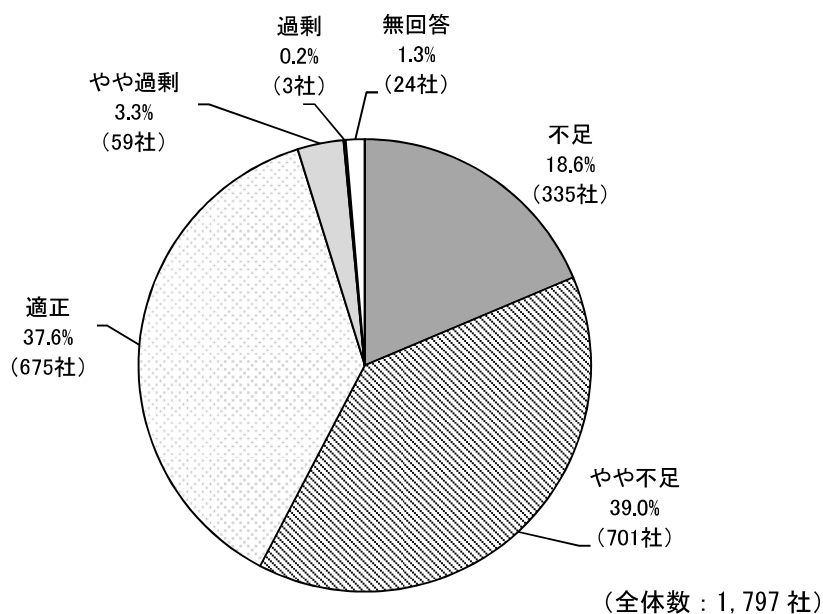


(全体数 : 1,797 社)

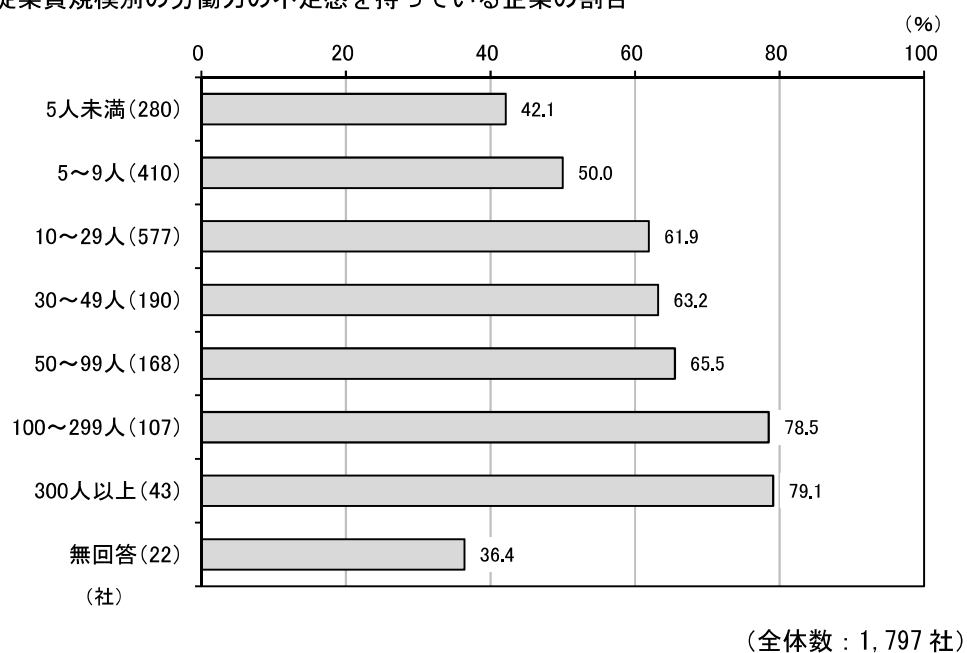
## 2. 労働力の過不足感

浜松市内企業全体の雇用状況については、「不足」、「やや不足」を合わせて 57.6%と半数以上の企業が労働力に不足感を持っている。従業員別に見ると、従業員規模が大きいほど労働力の不足感を感じている企業が多い。

図表 2-1 浜松市内企業の労働力の過不足感



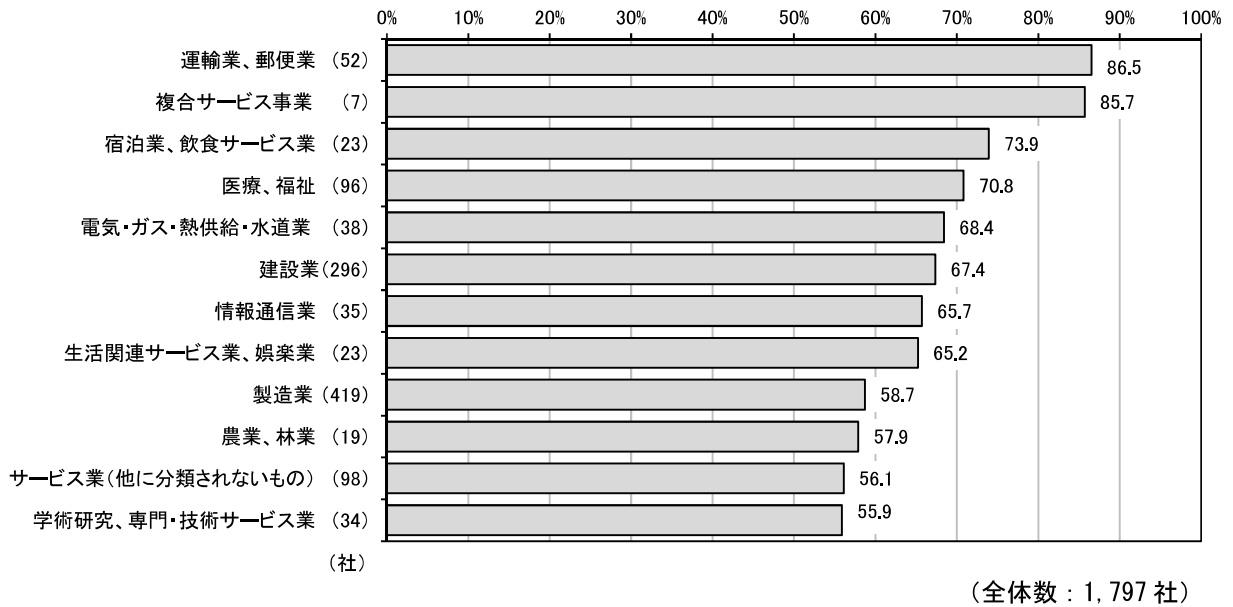
図表 2-2 従業員規模別の労働力の不足感を持っている企業の割合



第3章. まとめ

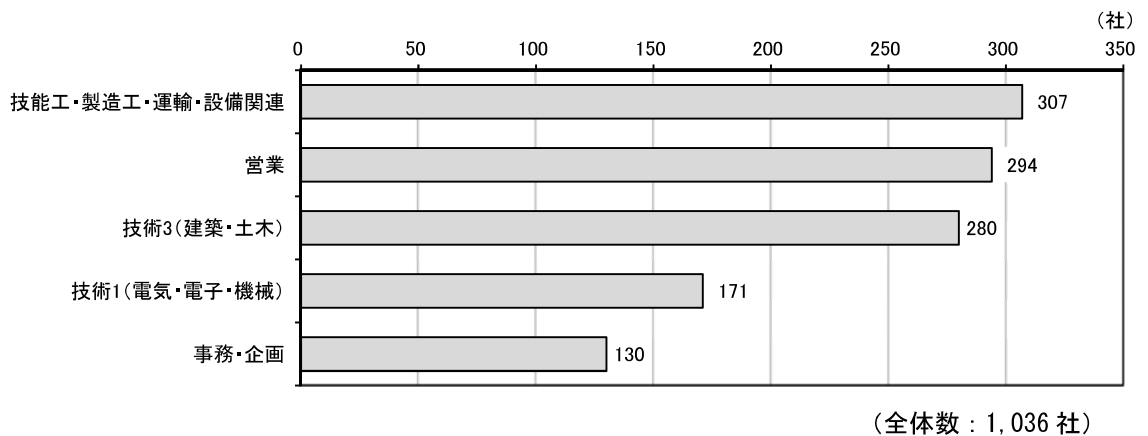
労働力の不足感を業種別に見ると、「運輸業・郵便業」(86.5%)が最も高く、次いで「複合サービス事業」(85.7%)、「宿泊業、飲食サービス業」(73.9%)、「医療・福祉」(70.8%)の順となる。

図表2-3 労働力の不足感の高い業種（不足感のある企業の割合 50%以上）



労働力の不足感を職種別に見ると、「技能工・製造工・運輸・設備関連」と回答した企業が307社と最も多く、次いで「営業職」(294社)、技術3(建築・土木)(280社)の順となる。

図表2-4 労働力の不足感を持っている職種（複数回答、上位5職種）



## Ⅱ. 浜松市内就職者の状況

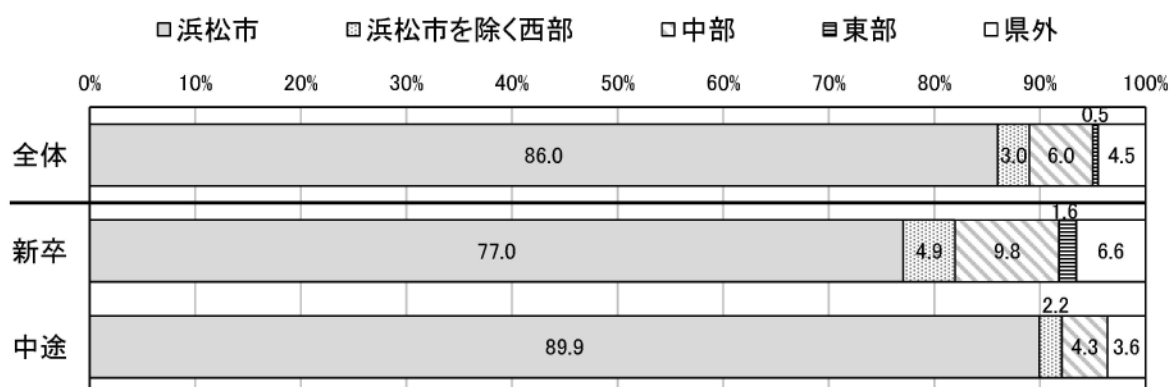
本調査において実施した「浜松市内企業就職者及びUIJターン就職者の意識・実態調査」にてWebサンプル調査を行った男女各100人計200人の調査結果を中心に、浜松市内就職者の状況を以下に記載する。

### 1. 市内企業就職者の出身地及びUIJターン就職

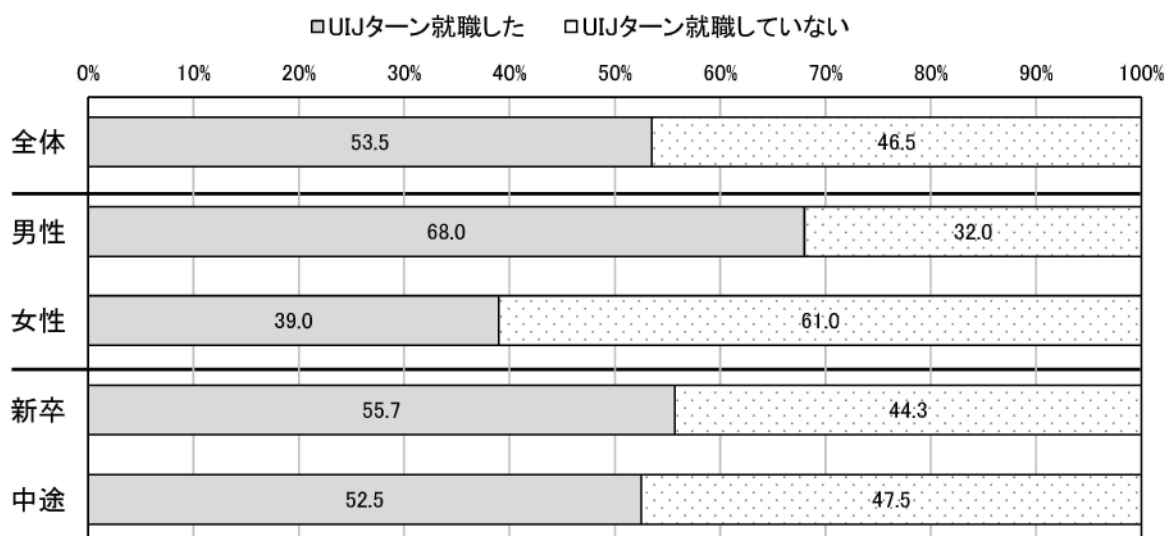
浜松市内企業勤務者調査対象者の200人のうち、86.0%が浜松市内出身であり、浜松市を除く静岡県内出身者は9.5%で、95.5%が県内出身者という結果となった。なお、静岡県外出身者4.5%の内訳は首都圏1.5%、中京圏1.5%、関西圏0.5%、その他1.0%である。

また、浜松市内へのUIJターン就職者は全体の53.5%であった。性別では男性の68.0%がUIJターン就職しているのに対し、女性は39.0%にとどまり、性別により大きな差が出た。

図表1-1 浜松市内就職者の出身地



図表1-2 UIJターン就職の実施状況



(全体 200 人、男性 100 人、女性 100 人、新卒 61 人、中途 139 人)

### Ⅲ. 新卒者におけるUIJターンの実態

本調査において実施した以下5件の調査結果を集約し、新卒者におけるUIJターンの実態を「まとめ」として記載する。

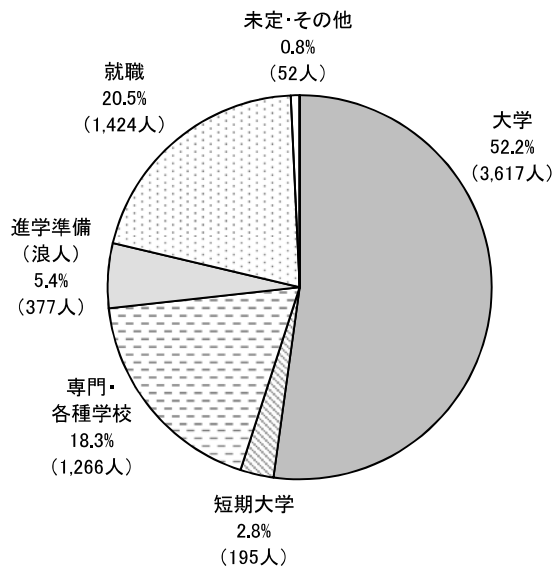
- ・「浜松市内高校実態調査」
- ・「静岡県内大学・専門学校等実態調査」
- ・「静岡県外大学実態調査」
- ・「浜松市及び静岡県出身者を中心とした大学生実態調査」
- ・「浜松市内企業実態調査」

#### 1. 浜松市内高校の卒業生の進路先

浜松市内高校の令和3年度卒業生の73.3%が進学、20.5%が就職している。進路別では、「大学」(52.2%)、「短大」(2.8%)、「専門・各種学校」(18.3%)となっている。

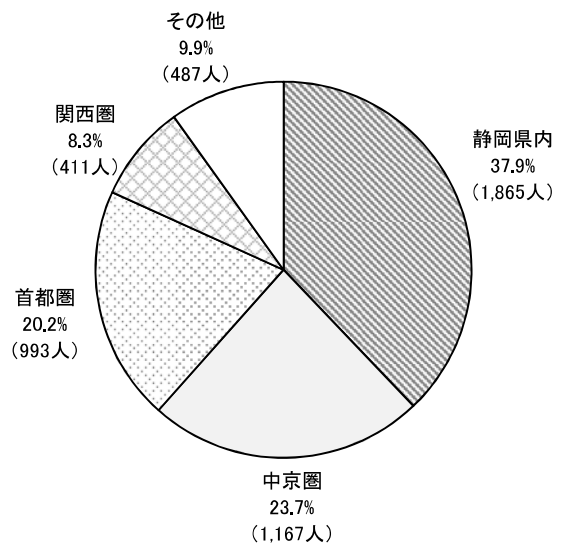
進学先地域では、「静岡県内」(37.9%)、「中京圏」(23.7%)、「首都圏」(20.2%)、「関西圏」(8.3%)となっており、62.1%は県外に進学している。

図表1-1 進路別(令和3年度卒業)



(全体数 6,931人)

図表1-2 進学先地域(令和3年度卒業)



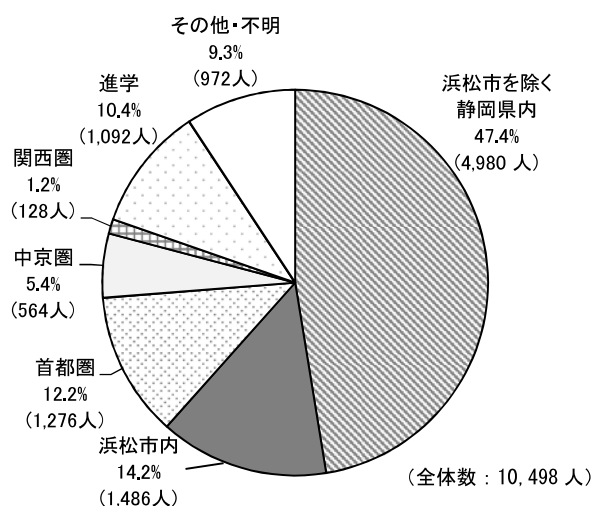
(全体数 5,078人のうち有効数: 4,923人)

2. 静岡県内大学・専門学校在学生の浜松市への就職傾向

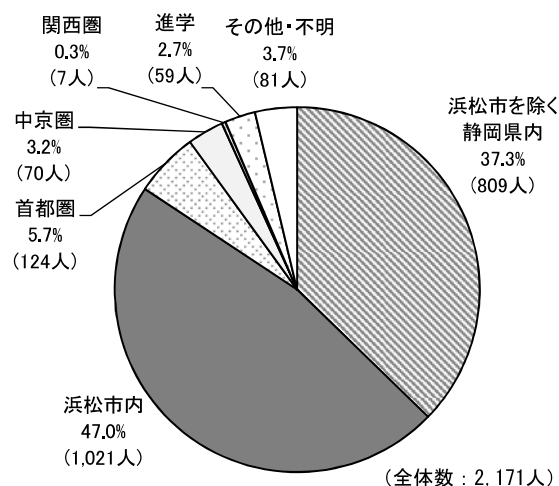
●卒業生の就職先の地域別内訳

令和3年度の卒業生の就職先地域は「静岡県内」が61.6%となっており、うち14.2%は「浜松市内」に就職している。「浜松市内」出身者の47.0%が「浜松市内」に就職している。

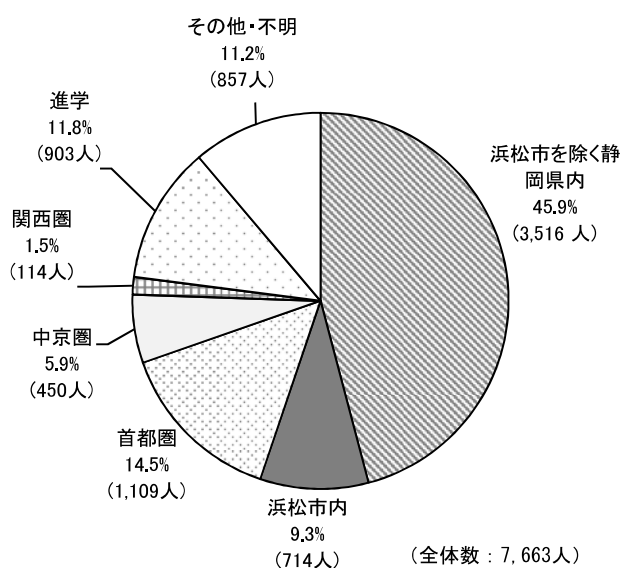
図表2-1 卒業生の就職先の地域別内訳(全体)



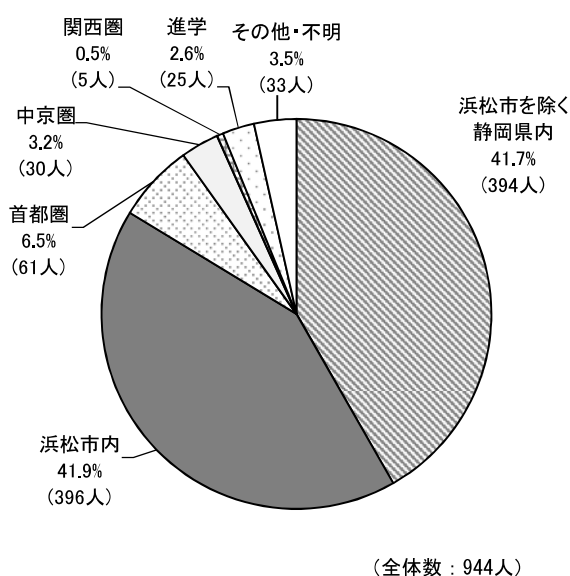
図表2-2 浜松市出身者の就職先の地域別内訳(全体)



図表2-3 卒業生の就職先の地域別内訳(大学)



図表2-4 浜松市出身者の就職先の地域別内訳(大学)



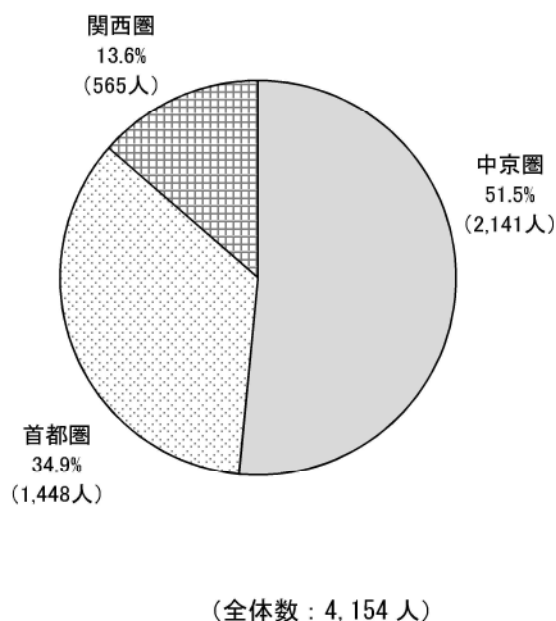
3. 静岡県外大学在学生の浜松市への就職傾向

浜松市出身者の進学した県外大学の所在地別の割合で見ると、「中京圏」(51.5%)、「首都圏」(34.9%)、「関西圏」(13.6%)となる。

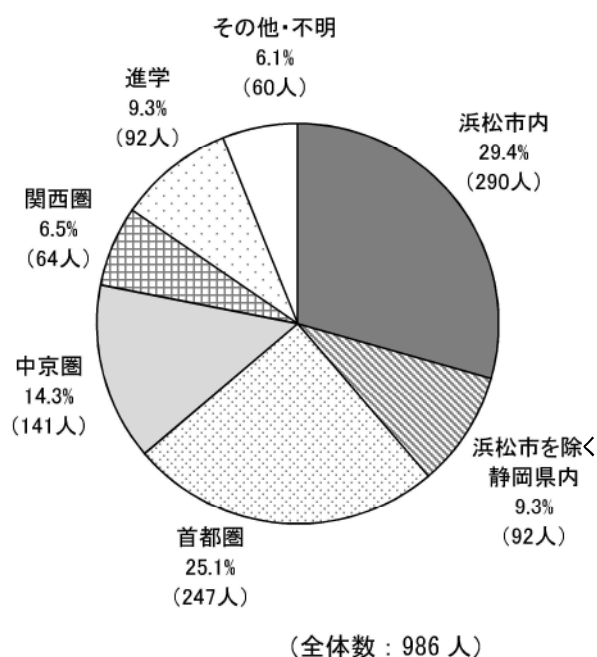
一方、浜松市出身の卒業生の就職先地域内訳をみると、浜松市にUターン就職した者は29.4%、浜松市を除く静岡県内に9.3%が就職し、約4割の卒業生が県内にUターン就職している。

静岡県外の地域に関しては、「首都圏」(25.1%)、「中京圏」(14.3%)、「関西圏」(6.5%)となっており、約6割の卒業生は県外に就職している。

図表3-1 浜松市内出身者が進学した県外大学の地域別割合



図表3-2 浜松市出身者の就職先の地域別内訳

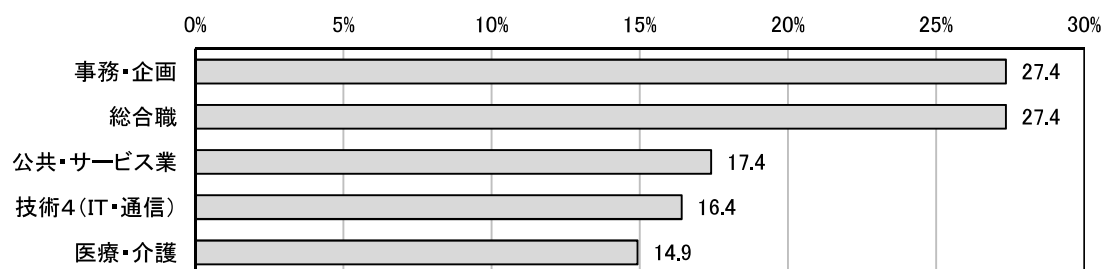




#### 4. 浜松市出身及び静岡県内出身大学生の就職傾向

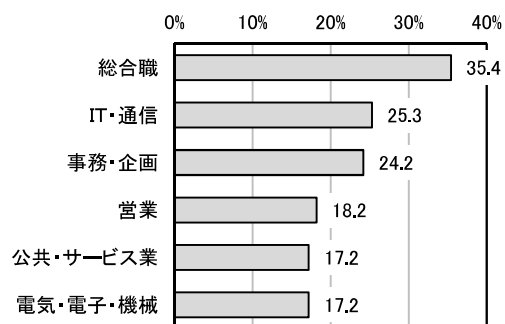
大学生の希望職種について割合が最も高いのは、「事務・企画」と「総合職」(27.4%)である。次いで、「公共・サービス業」(17.4%)、「IT・通信」(16.4%)と続く。男性では「総合職」(35.4%)、女性では「事務・企画」(30.4%)、浜松市出身地では「総合職」(27.3%)、事務・企画(24.2%)の希望割合が最も高い。

図表 4-1 全体希望職種（上位 5 職種）



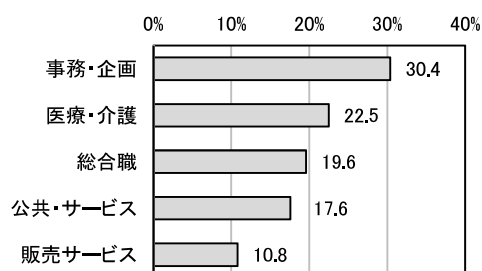
(全体数：201人)

図表 4-2 男性希望職種（上位 6 職種）



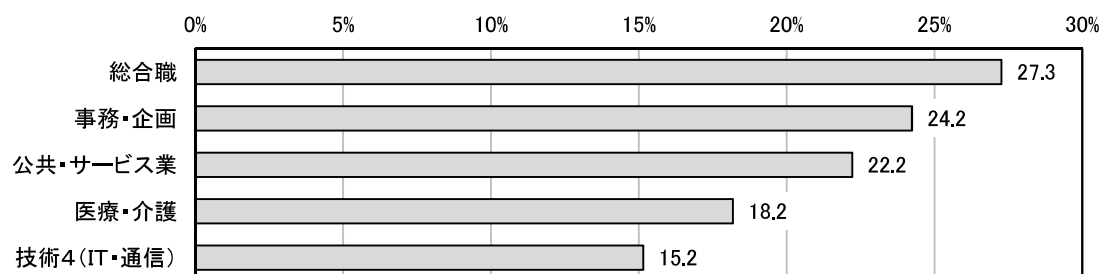
(男性 99人)

図表 4-3 女性希望職種（上位 5 職種）



(女性 102人)

図表 4-4 浜松市出身者の希望職種（上位 5 職種）

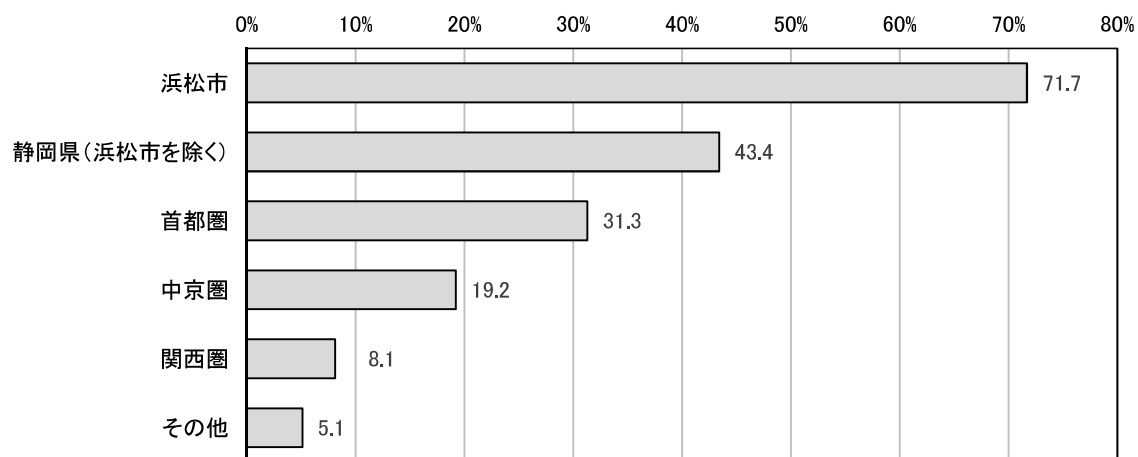


(浜松市 99人)

### 第3章. まとめ

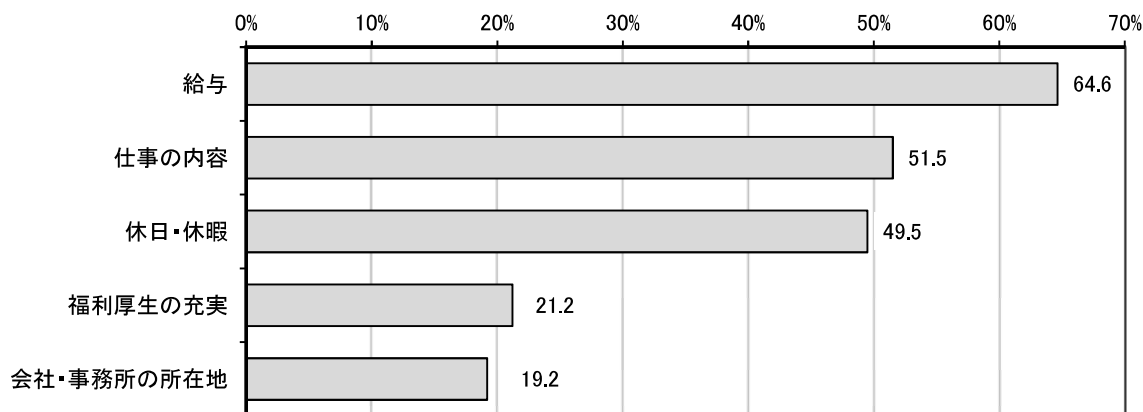
浜松市出身者の71.7%が浜松市での就職を希望しており、UIJ ターン意識は高い。また、浜松市出身者が就職先を選ぶ際に重視することについて最も高いのは、「給与」(64.6%)であり、次いで「仕事の内容」(51.5%)「休日・休暇」(49.5%)と続く。

図表4-5 浜松市出身者の就職先希望地域（複数回答可）



(全体数 : 99 人)

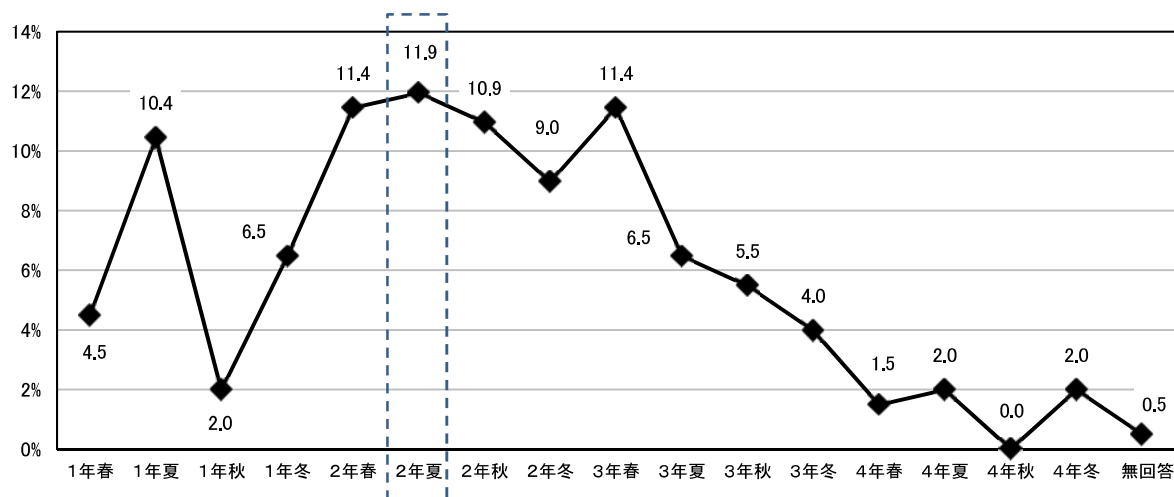
図表4-6 浜松市出身者が就職先を選ぶ際に重視することの上位5項目（複数回答可）



(全体数 : 99 人)

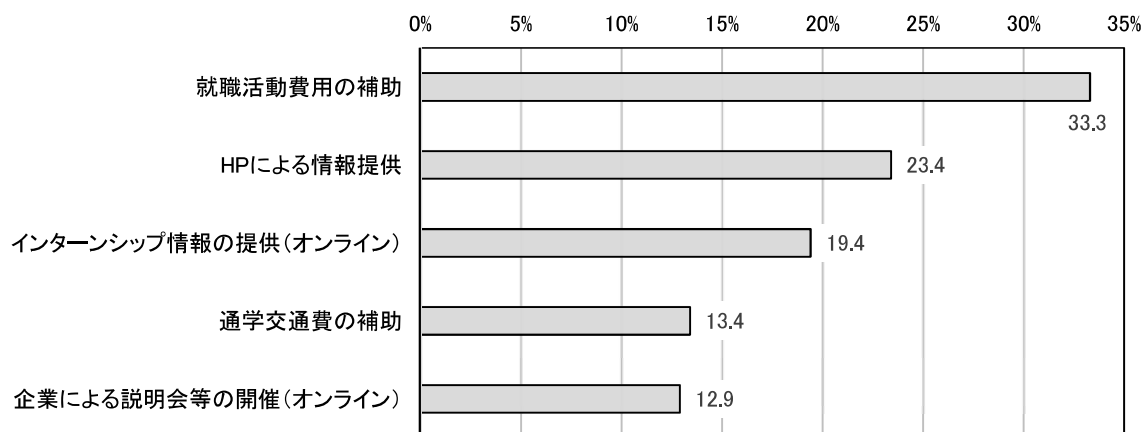
調査対象者全体に於いて、就職活動を開始した時期で最も割合が高いのは、大学「2年夏」(11.9%)である。次いで、「2年春」(11.4%)、「3年春」(11.4%)と続く。前回(平成27年度)の調査では3年冬(56.0%)が最も高かったことと比較すると、就職活動への取組の早期化が目立つ結果となった。

図表4-7 学生就職活動開始時期



浜松市へのUIJターン就職時に希望する支援・取組について、割合が最も高いのは、「就職活動にかかる費用の補助」(33.3%)である。次いで、「ホームページによる浜松市内企業就職情報の提供」(23.4%)、「インターンシップ実施企業情報の提供(オンライン)」(19.4%)と続く。

図表4-8 UIJターン就職に際して浜松市に求める支援・取組



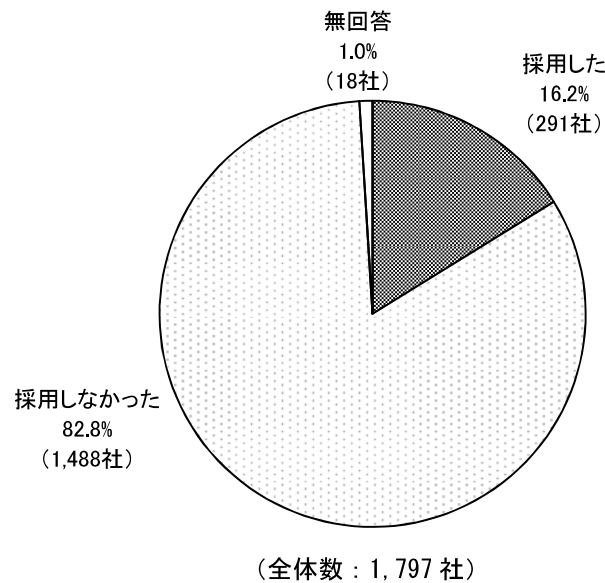
(全体数 201人)

5. 浜松市内企業の新卒者採用実績について

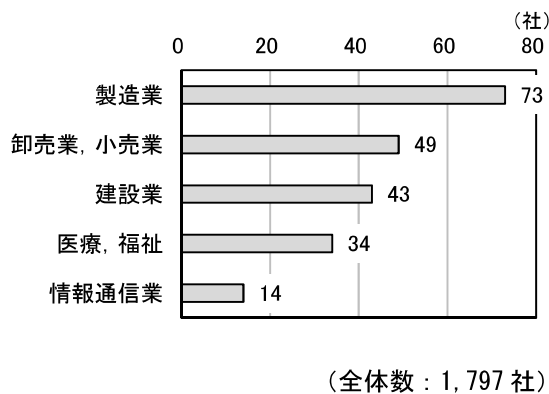
令和4年度における回答企業の新卒者の採用実績は16.2%であった。業種別に見ると、採用者数の多い順に「製造業」(73社)、「卸売・小売業」(49社)、「建設業」(43社)、「医療・福祉」(34社)となる。

また、「金融業、保険業」、「教育・学習支援業」、「農業、林業」は、企業数は少ないが新卒者採用を実施している企業の割合が高い。

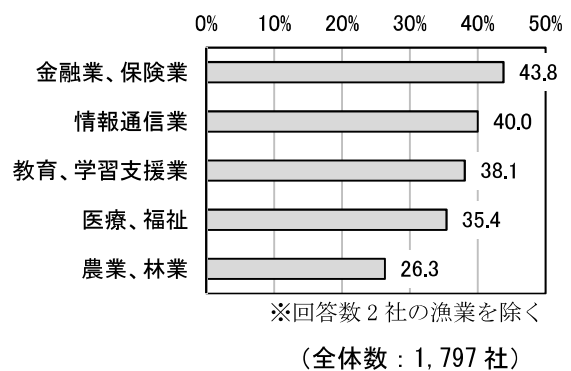
図表5-1 新卒者採用実績



図表5-2 新卒者採用企業数(上位5業種)

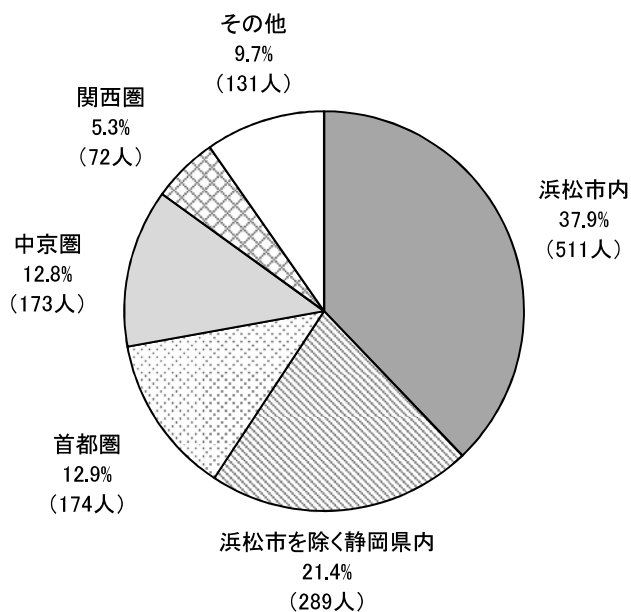


図表5-3 新卒者採用した業種の割合(上位5業種)



新卒者の出身校所在地については59.3%と半数以上が「静岡県内」で、うち37.9%が「浜松市内」である。次いで、「首都圏」（12.9%）、中京圏（12.8%）となっている。

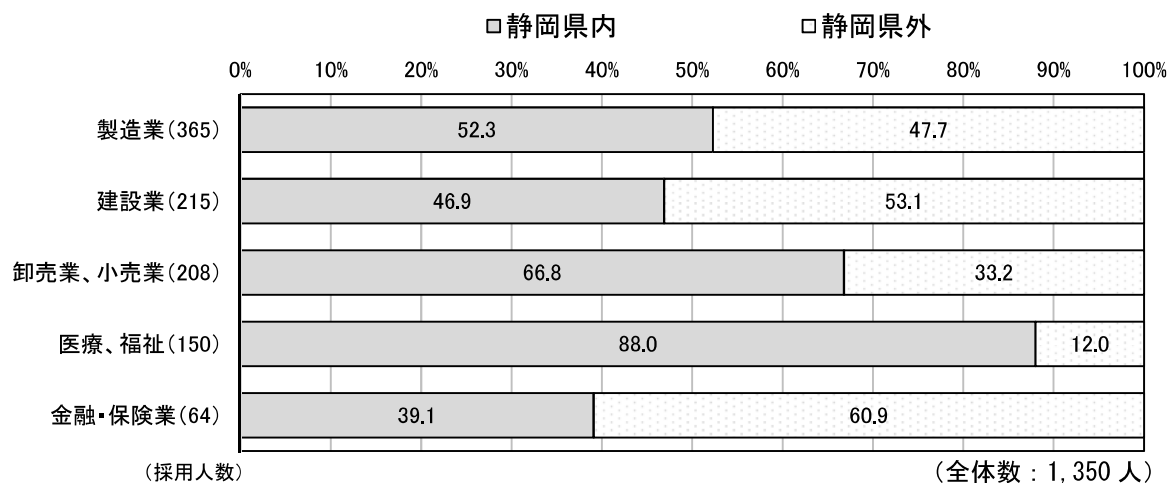
図表5-4 新卒者の出身校所在地域



(全体数 : 1,350人)

業種別の採用数では、「製造業」の365人が最多となり、次いで「建設業」（215人）、「卸売・小売業」（208人）、「医療・福祉」（150人）、「金融・保険業」（64人）と続く。採用の特徴を見ると、「卸売・小売業」、「医療・福祉」では県内採用の割合が高く、金融・保険業は他よりも県外採用の割合が高くなっている。

図表5-5 業種別の静岡県内外での採用比率（採用上位5業種）

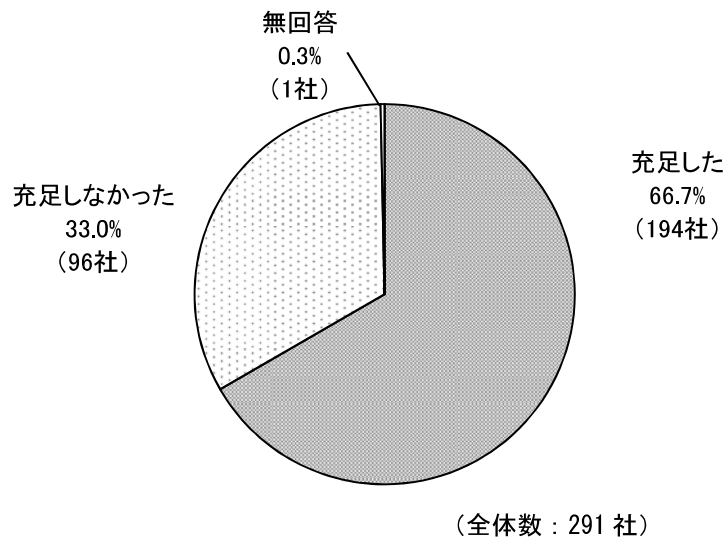


**6. 浜松市内企業の新卒者採用の充足度**

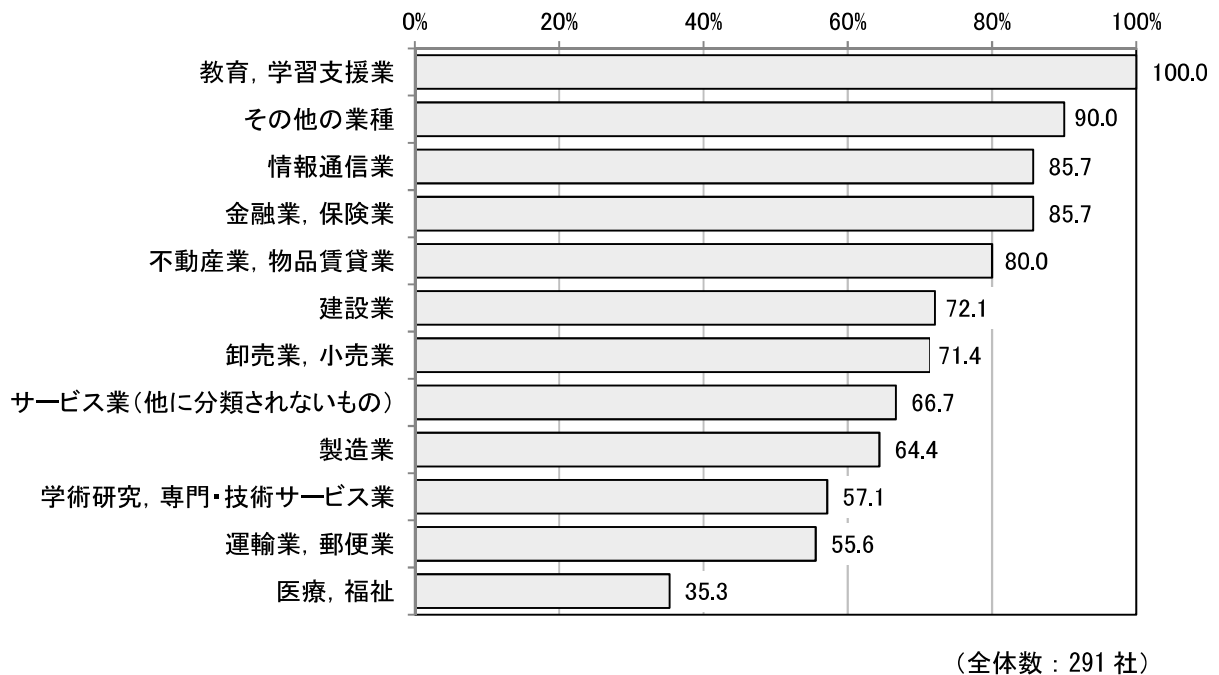
新卒者の採用予定数が「充足した」と回答した企業は **66.7%** で、「充足しなかった」は **33.0%** となる。

充足度が高い企業を業種別に見ると、「教育、学習支援業」(**100%**)、「その他の業種」(**90.0%**)、「情報通信業」と「金融業、保険業」(**85.7%**) の順である。

図表 6-1 新卒者の充足した企業の割合

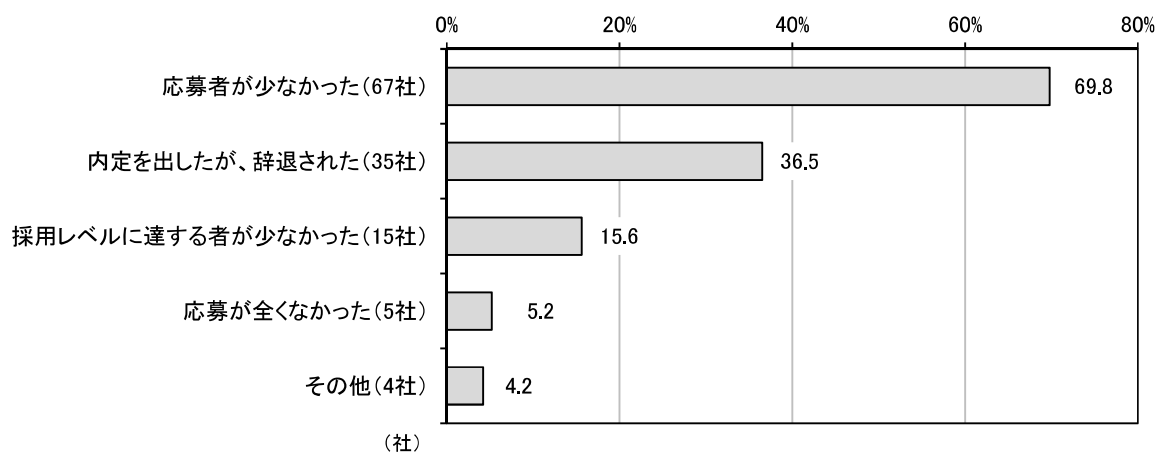


図表 6-2 業種別の新卒者の充足した企業の割合 (5社未満の業種を除く)



新卒者が「充足しなかった」理由について割合が最も高かったのは、「応募者が少なかった」(69.8%)で半数以上となっており、次いで「内定を出したが、辞退された」が36.5%となっている。内定辞退は、平成27年度調査の11.4%から大幅に増加した。

図表6-3 新卒者が充足しなかった理由(複数回答可)



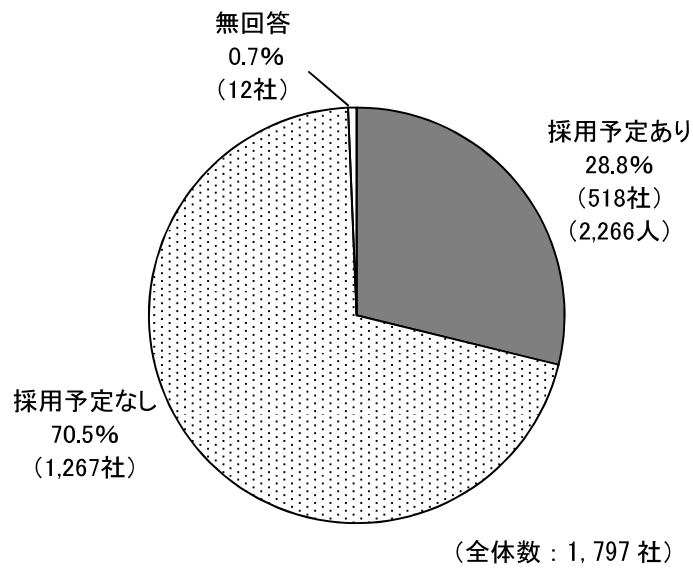
(全体数 : 96 社)

**7. 浜松市内企業の新卒者の採用予定**

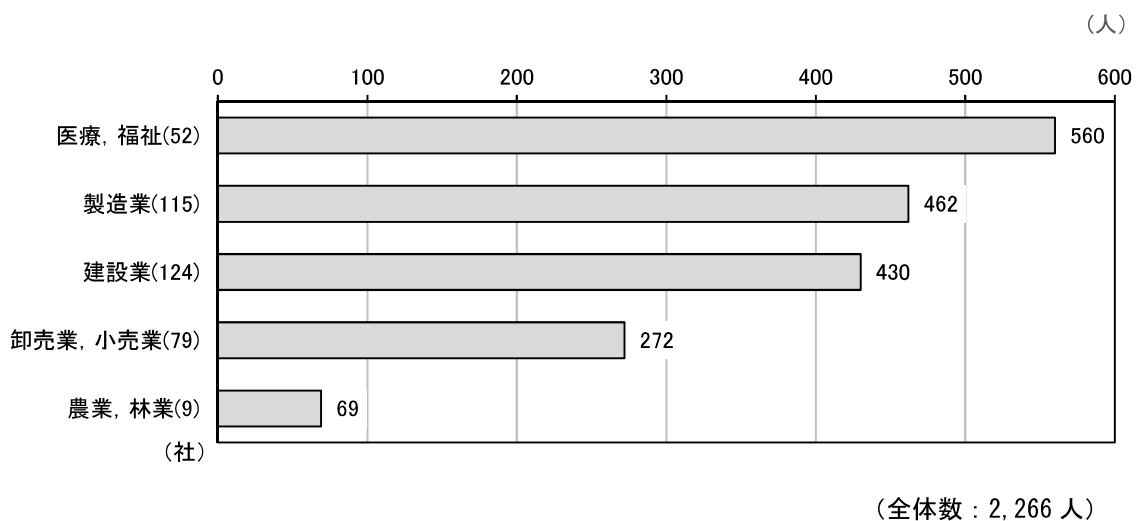
令和5年度の新卒者の採用予定については、28.8%の企業が「採用予定あり」とし、2,266人を採用予定としている。

採用予定人数は「医療・福祉」(560人)、「製造業」(462人)、「建設業」(430人)、「卸売・小売」(272人)が多い。ただし、令和4年度の新卒者採用実績は16.2%であり、特に採用が困難な傾向にある業種に関しては、採用予定があっても採用できない状況が発生することが想定される。

図表7-1 令和5年度の新卒者の採用予定の有無



図表7-2 新卒者採用予定（採用予定人数上位5業種）



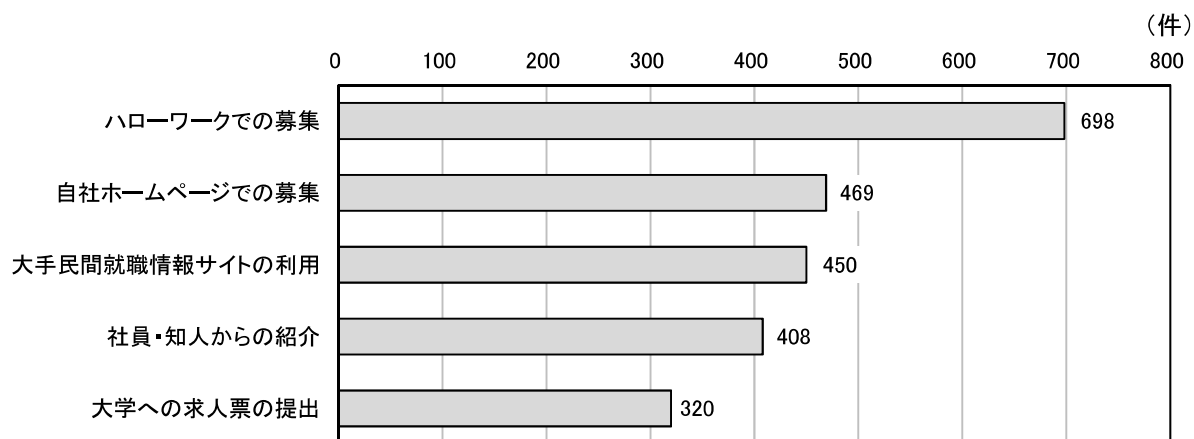
※括弧内は令和5年4月に新卒者を採用する業種別企業件数



## 8. 新卒者の採用活動

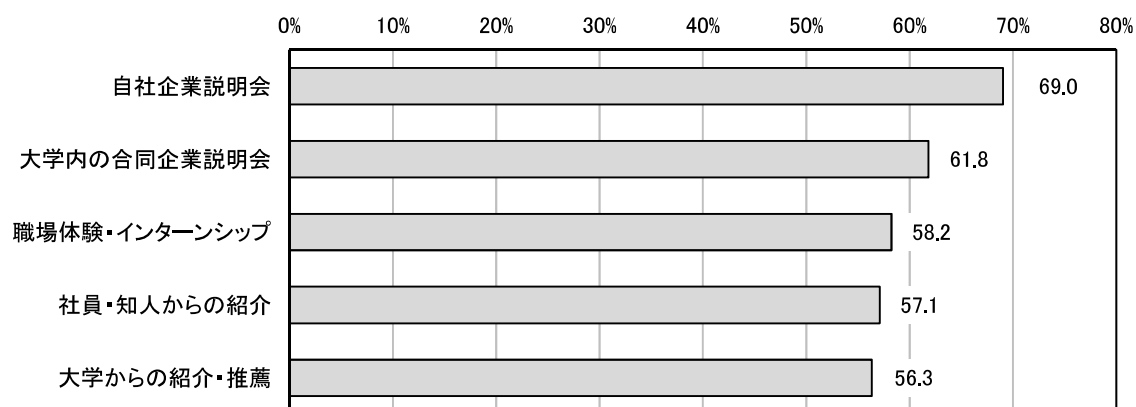
新卒者の採用活動では、実施の多い順に「ハローワークでの募集」、「自社ホームページでの募集」、「大手民間就職情報サイトの利用」となっている。実施結果について「効果あり」の割合では、「自社企業説明会」、「大学内の合同企業説明会」、「職場体験・インターンシップ」の順となる。

図表 8-1 新卒者の採用活動（実施している採用活動上位5種）



(全体数 : 1,797 社)

図表 8-2 新卒者の採用活動（効果がある採用活動上位5種）

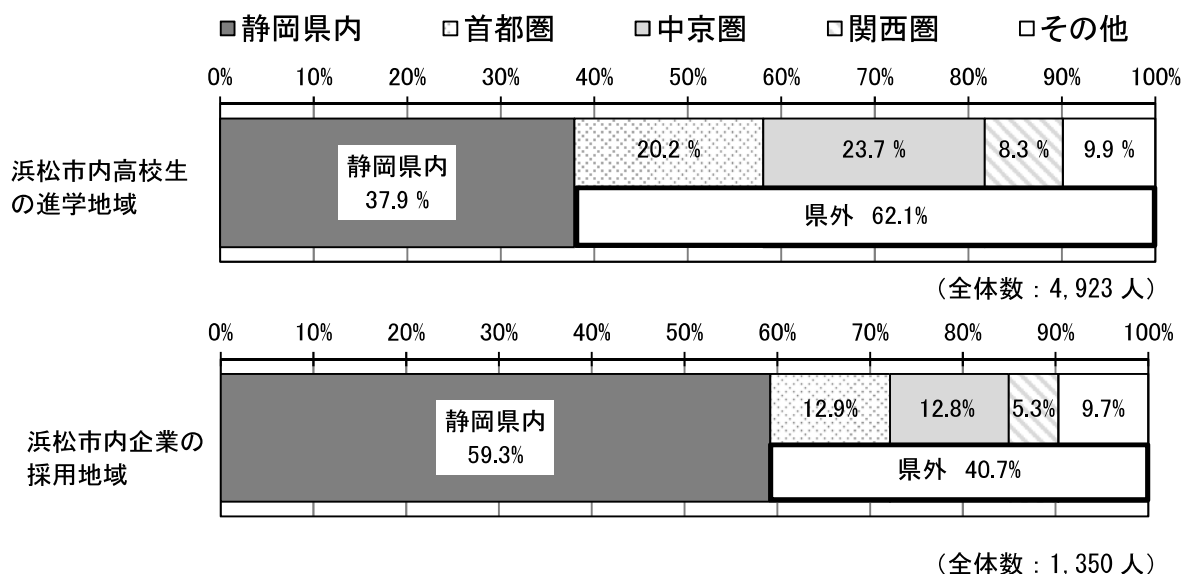


(全体数 : 1,797 社)

9. 新卒者における複合的な観点からのUIJターンの考察

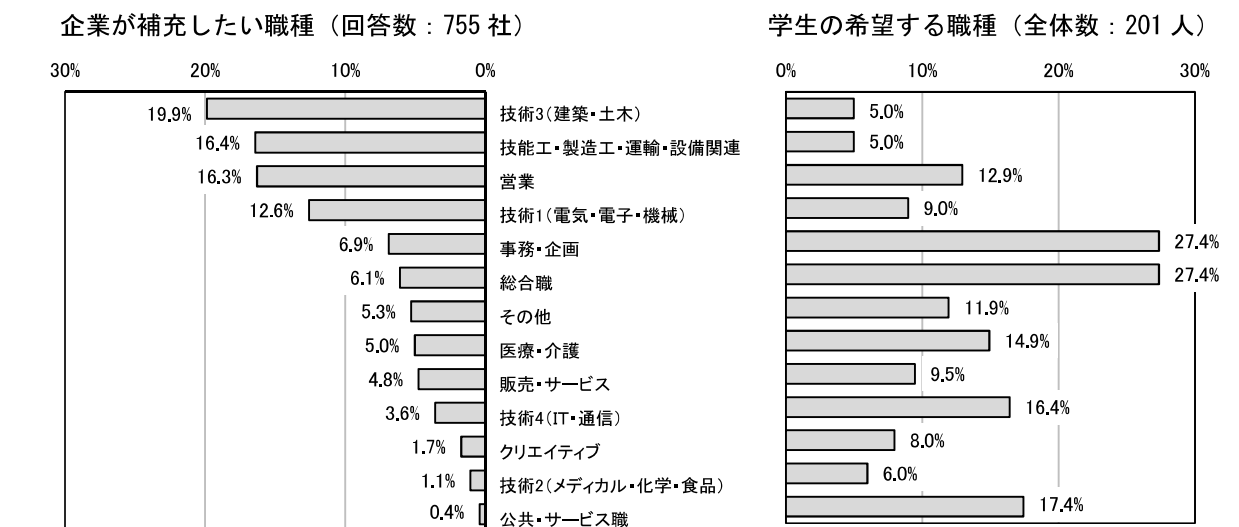
静岡県外に進学している高校生は 62.1%であるのに対し、浜松市内企業の静岡県外からの採用は 40.7%と 21.4ポイントもの差が出ており、浜松市内企業の静岡県外からの採用比率が低くなっている。特に、首都圏への進学者は 20.2%であるのに対して採用者は 12.9%、中京圏への進学者は 23.7%であるのに対して採用者は 12.8%と大きな差がでている。

図表 9-1 浜松市内高校生の進学地域と浜松市内企業の採用地域の対比



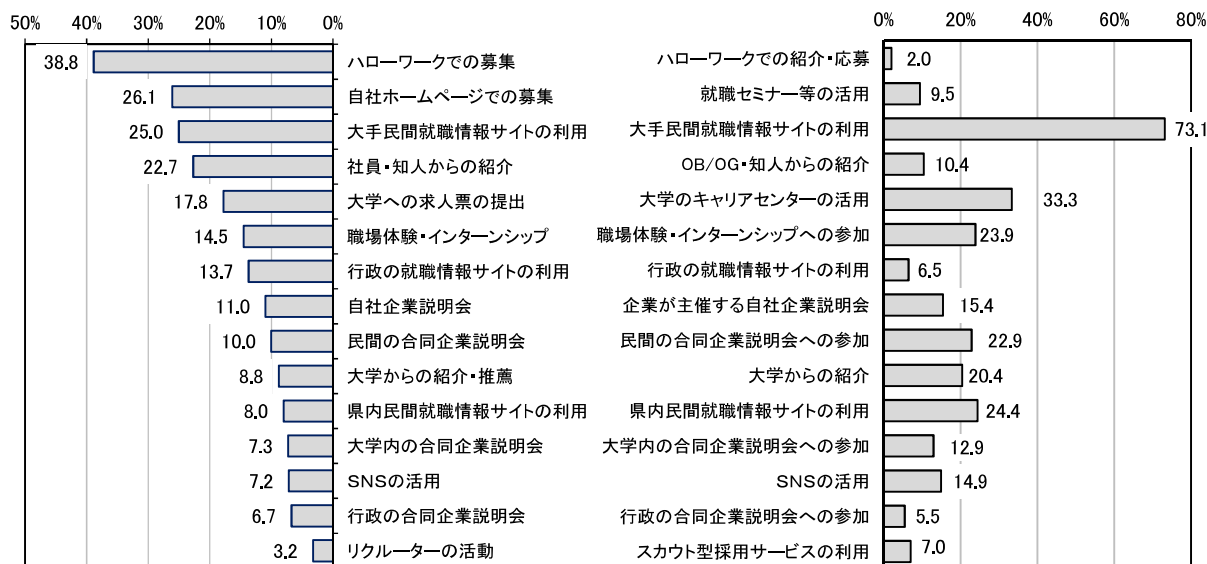
浜松市内企業が新卒者採用で最も補充したい職種は建設関連で需要が高い「技能（建築・土木）」（19.9%）、次いで多くの職種に必要な「技能工・製造工・運輸・設備関連」（16.4%）になるが、学生の希望する職種は、「事務・企画」（27.4%）、「総合職」（27.4%）が上位であり、学生の希望とは一致していない。

図表 9-2 浜松市内企業が新卒採用で補充したい職種と学生の希望する職種の対比



浜松市内企業が今まで実施した新卒採用活動は、「ハローワークでの募集」が38.8%と最も高かったが、学生が予定する就職活動で最も割合が高かったのは「大手民間就職情報サイトの利用」(73.1%)であった。企業の採用活動と学生の就職活動に乖離がみられる。

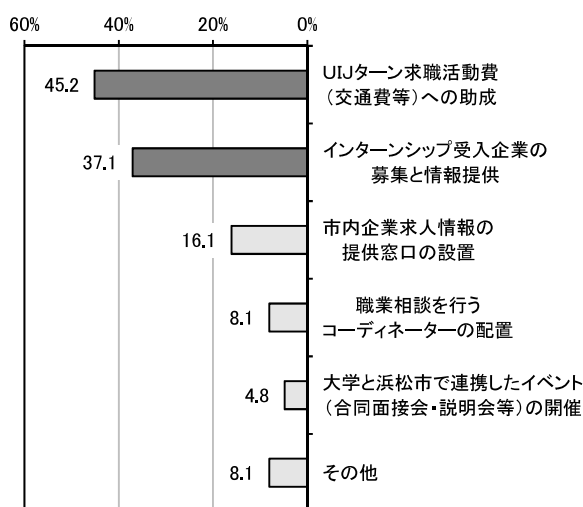
図表9-3 企業の採用活動実績と学生の就職活動予定



静岡県外大学と静岡県外在住の浜松市及び静岡県出身の学生からの支援要望は、「就職活動に掛かる費用の補助（交通費補助）」が最も高く、「インターンシップ情報提供」と続く。

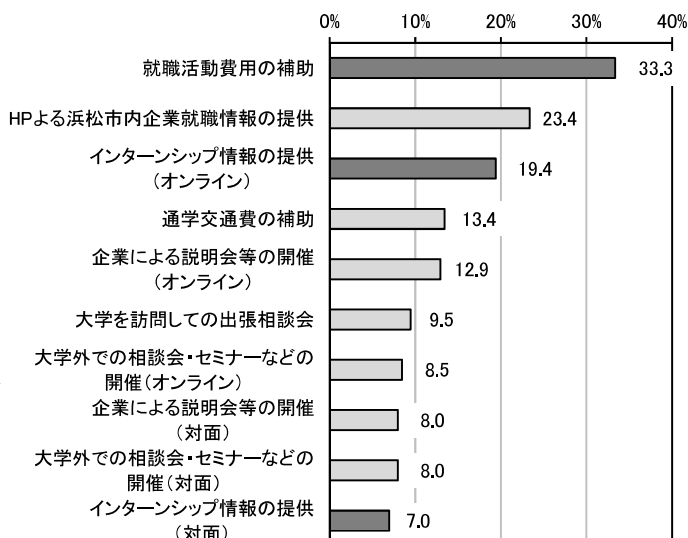
図表9-4 静岡県外在住学生のUIJターン促進に有効的な方策

静岡県外大学が希望する支援



(全体数：62校)

浜松市及び静岡県出身学生が希望する支援



(全体数：201人)

## IV. 中途採用者におけるUIJターンの実態

本調査において実施した以下3件の調査結果を集約し、中途採用者におけるUIJターンの実態を記載する。

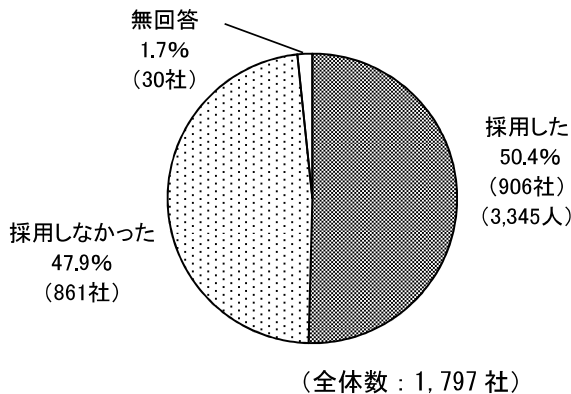
- ・「浜松市内企業実態調査」
- ・「浜松市内企業就職者並びにUIJターン就職経験者実態調査」
- ・「浜松市外企業就職者実態調査」

### 1. 浜松市内企業の中途採用実績について

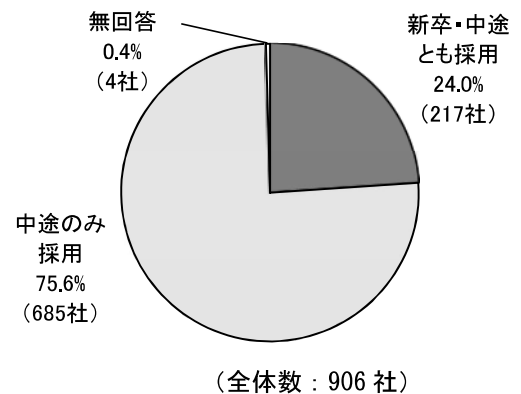
浜松市内企業における令和3年度の中途使用実績については、50.4%の企業で採用実績がある。採用割合を業種別でみると、「運輸業・郵便業」(88.5%)、「医療・福祉」(82.3%)、「製造業」(61.6%)の順となる。

中途採用者を採用した企業の中で、新卒者と中途採用者両方を採用した企業は24.0%、中途採用者のみ採用した企業は75.6%となっている。なお、新卒者のみ採用した企業は74社である。

図表1-1 令和3年度浜松市内企業の中途採用実績



図表1-2 中途採用企業の採用内訳



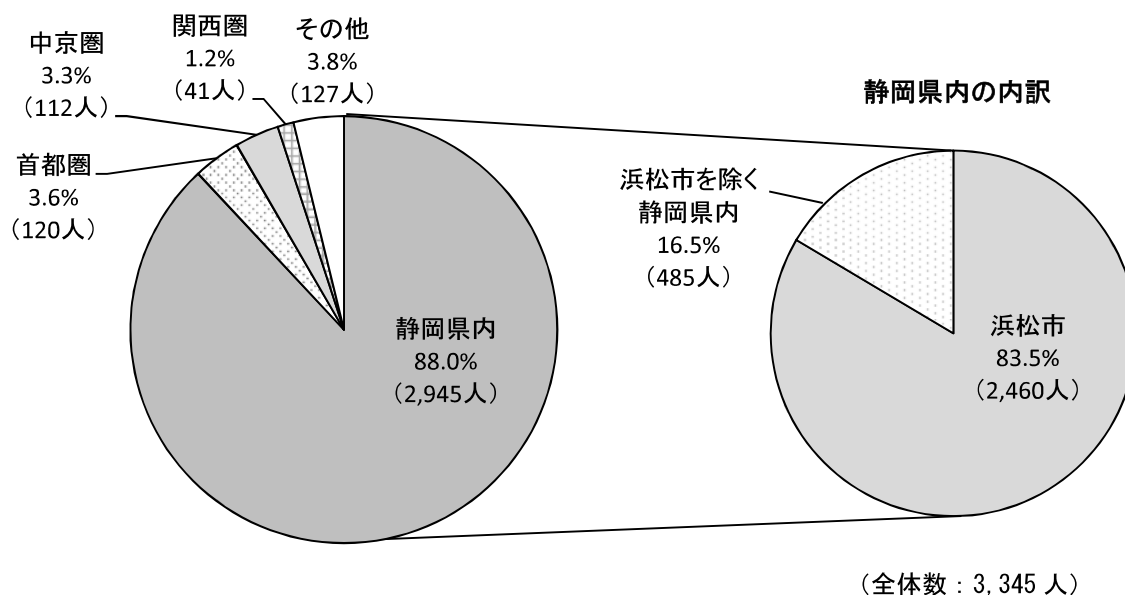
図表1-3 浜松市内企業の中途採用を行った企業の割合



※回答1社の企業を除く (全体数: 1,797社)

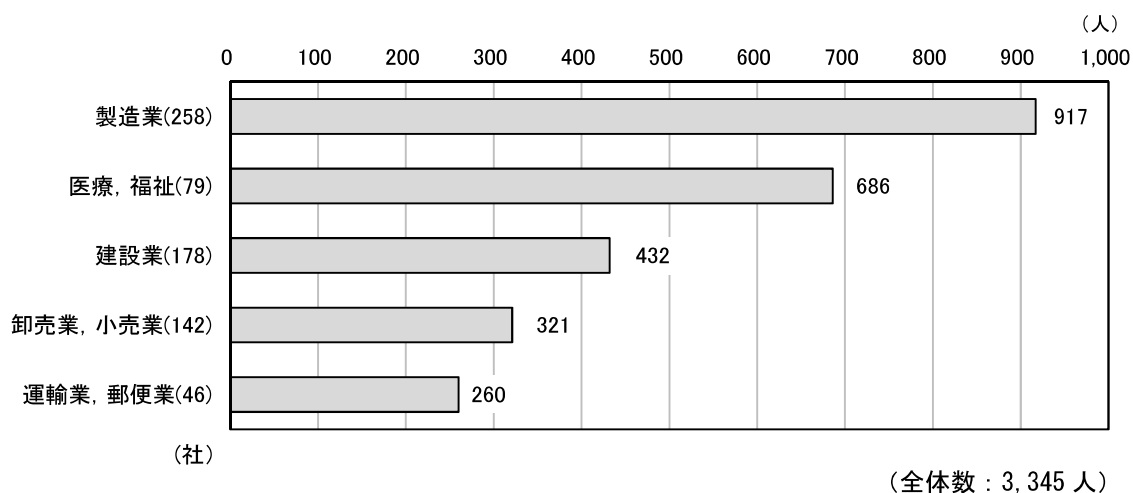
また、中途採用前における居住地は「静岡県内」が88.0%を占め、「静岡県内」のうち「浜松市」は、83.5%を占める結果となり、中途採用は転居を伴わない地元居住者を採用する傾向が強い。

図表1-4 浜松市内企業の採用前居住地別の中途採用者の割合



業種別で中途採用数が多い順では、「製造業」(917人)、「医療・福祉」(686人)、「建設業」(432人)、「卸売・小売業」(321人)、「運輸業・郵便業」(260人)となる。

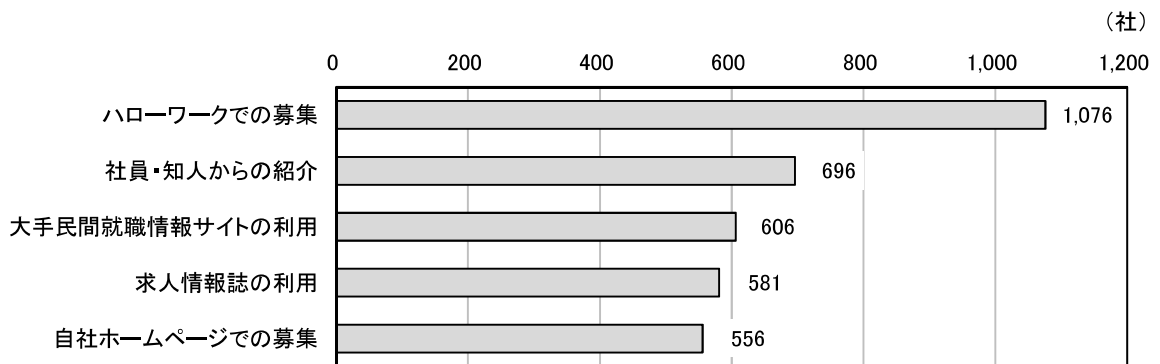
図表1-5 浜松市内企業の中途採用者数



2. 中途の採用活動

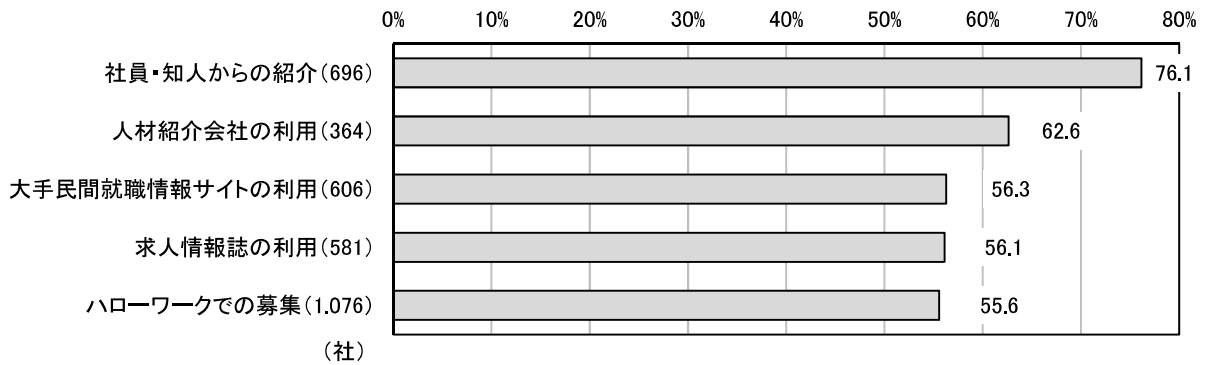
浜松市内企業が中途採用活動として「実施している」項目は、「ハローワークでの募集」、「社員・知人からの紹介」、「大手民間就職情報サイトの利用」の順となっている。効果があった採用活動は「社員・知人からの紹介」(76.1%)、「人材紹介会社の利用」(62.6%)、「大手民間就職情報サイトの利用」(56.3%)が高くなっている。

図表 2-1 浜松市内企業の中途採用活動における実施項目（上位5項目）



(全体数 : 1,797 社)

図表 2-2 効果のあった中途採用活動（上位5項目）



(全体数 : 1,797 社)

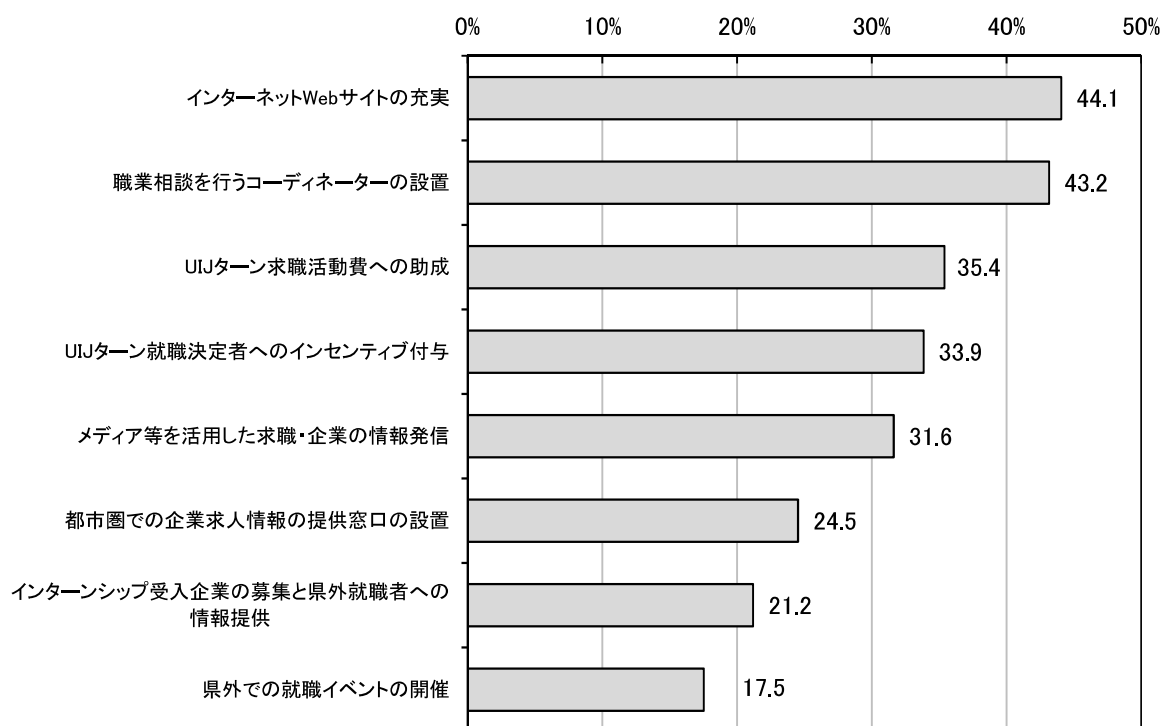
## V. 浜松市への意見・要望

### 1. 浜松市へ期待すること

「浜松市に期待すること」について「UIJ ターン就職に関わる浜松市内企業実態調査」回答企業 1,797 社のうち 901 社から 2,265 件の回答があった。

「インターネット Web サイトの充実」(44.1%)、「職業相談を行うコーディネーターの配置」(43.2%)、「求職者に対する UIJ ターン求職活動費の助成」(35.4%)、「UIJ ターン就職決定者へのインセンティブ付与」(33.9%) の順となる。

図表 1 浜松市内企業が浜松市に期待すること

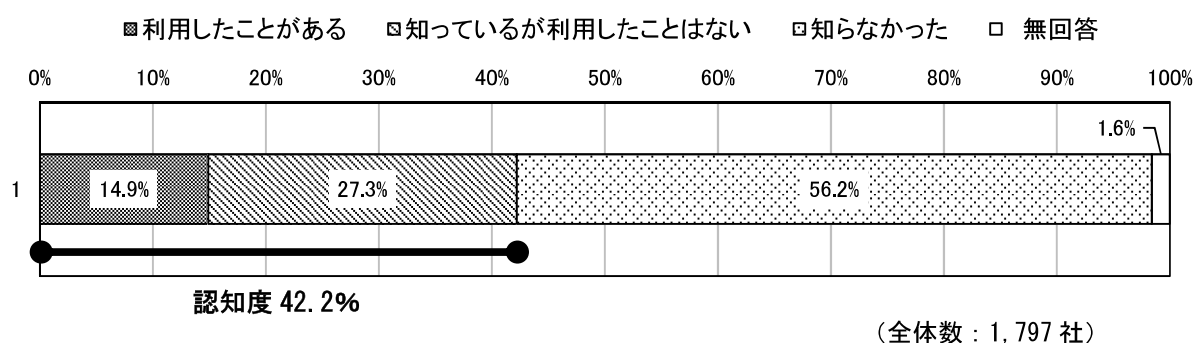


(全体数 : 901 社)

2. JOB はま！及び奨学金返還支援事業について

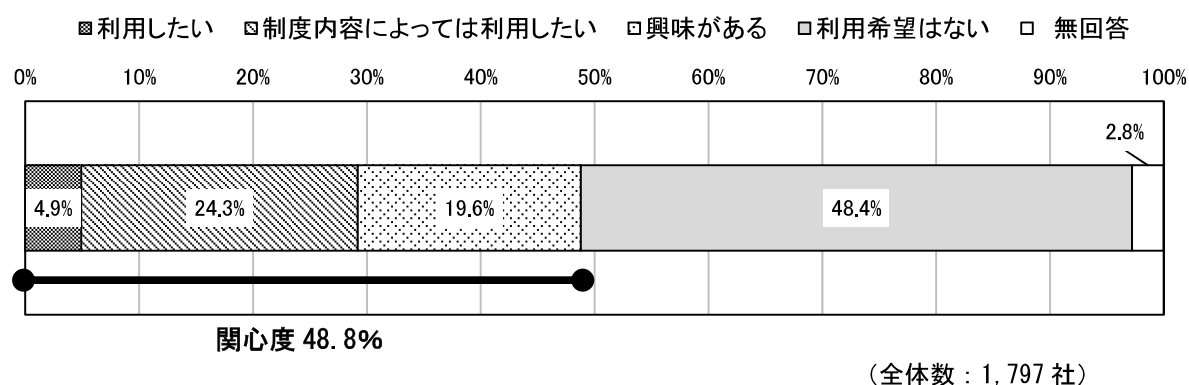
浜松市が運営する「浜松就職・転職ナビJOB はま！」の利用状況について、「利用したことがある」、「知っているが利用したことはない」と答えた企業は42.2%、「知らなかった」と答えた企業は56.2%であった。

図表2-1 浜松市内企業の「浜松就職・転職ナビJOB はま！」認知度



「浜松市奨学金返還支援事業」の利用希望状況について、「利用したい」、「制度内容によっては利用したい」、「興味がある」と回答した「利用に前向きな企業」は48.8%であった。

図表2-2 浜松市内企業の「浜松市奨学金返還支援事業」利用希望状況





### 3. 浜松市内企業実態調査自由記入欄及び抽出企業ヒアリング調査から

採用に関する要望として、「Web サイト（JOB はま！）の充実」や「UIJ ターン求職活動費」、「コーディネーターの設置」を期待する意見が多かった。具体的な意見に関しては、以下に抜粋する。

#### ◎Web サイト（JOB はま！）や情報提供に関するコメント（抜粋）

- ・マッチングが成立した事例の紹介。
- ・様々な PR 活動は行っていると思うが、学生に対して JOB はま！をもっと周知してほしい。
- ・新卒募集の案件が充実しているとは思えない。転職・中途採用が主体となっているようなイメージ。
- ・行政サイトと企業サイトの連携強化などを期待したい。
- ・UIJ ターンを考えている方に向けての情報提供ができる体制を強化してほしい。

#### ◎UIJ ターン求職活動費（交通費補助）に関するコメント（抜粋）

- ・中小企業就職施策として、学生の就職活動にかかる費用（交通費）を市が補助してほしい。
- ・遠方の方だと、働く場所の作業内容等を見学に来てもらうのが難しい。

#### ◎UIJ ターン希望者に対するコーディネーターの設置に関するコメント（抜粋）

- ・中小企業への就職を支援するコーディネーターを設置してほしい。
- ・採用活動全般に関する相談窓口等があるとよい。
- ・求職者と企業とのマッチングを細かく対応してもらえるとよい。

#### ◎UIJ ターン決定者へのインセンティブに関するコメント（抜粋）

- ・地方活性化、人口流出など諸問題を打開するため、UIJ ターン就職者に対するインセンティブ付与。
- ・奨学金返還支援の積極的な PR を期待したい。

#### ◎就職イベントやPR 活動に関するコメント（抜粋）

- ・学内説明会の参加学生が少ないので、大学と協力してもっと増やして欲しい。
- ・今の学生は対面式の就活イベントへの興味が低下傾向にある。企業側としては、できるだけ対面で反応を確認したいため、学生が積極的に参加したくなる仕掛けを共に考えていきたい。
- ・地元に戻って就職したい人を採用したいので、そう考えている学生等と面談できる機会が欲しい。
- ・魅力ある地元中小企業の紹介や PR の場を設けて、知る機会を作っていただきたい。
- ・首都圏でも浜松市への UIJ ターンの魅力などを発信する PR 活動を積極的にやってほしい。

#### ◎その他

- ・将来、浜松に住みたくなるような PR を全国の若い世代に向け発信して欲しい。
- ・進学校に通う高校生への UIJ ターン就職促進啓発。
- ・就職情報サイト掲載料の補助があると良い。小規模の企業にはその金額を捻出するのが厳しい。
- ・浜松市出身の大学生がどの地域に進学しているのか分布を開示してもらえると効果的に採用活動ができる。

---

#### 4. 静岡県内大学・県外大学への実態調査自由記入欄及びヒアリング調査から

---

静岡県内、静岡県外各大学からの要望・意見等、具体的な声を以下に抜粋する。

##### ◎最近のトレンド（抜粋）

- ・コロナ禍により、親からの助言や一人で生活していくことへの不安、親族や知人がいる地元での就職による安心感などが地元志向の高まりに影響している。
- ・コロナ禍という不透明な環境下であったため、学生も早く内定を獲得し、就職活動を終わらせたいという傾向が見られた。
- ・コロナ禍となる以前よりも、企業に対する情報量は持っており、この点においては、特色のある中小企業を志望する学生もやや増えた。
- ・コロナ禍において、対面での説明会等が中止となるなど、直に企業担当者と接触できる機会が減った一方、学生自ら Web 上で情報収集を行う傾向が強まった。
- ・民間就職情報サイトを活用し、情報収集する学生が多い。
- ・キャリア支援センター等との接触にも制限が生じていたため、学生自身自らが率先して情報収集を行う傾向が強くなった。
- ・総合職や営業職志望では、大手志向が依然として強い。
- ・大手主体に初任給の改定や賃上げの話が増えてきているため、より大手志向が強まっている。
- ・地元の大手及びその系列企業以外にも優良企業は多くあると認識するが、学生の優先順位としては低い。
- ・都市圏出身の学生においては、大学所在地域の大手企業や出身地の中堅以上の企業が主な候補先となる。
- ・デザイン、IT・デジタル系を専攻の学生は地元を受け皿となる企業が多くないため、地元志向の学生であっても、仕事のやりがいを重視して、大都市圏に就職の場を求める傾向が強い。
- ・自身のやりたいことが明確な学生は企業研究も広く行っており、地方でも特色のある企業を志望する。
- ・県外企業からの PR は増えているが、地元企業の採用意欲が旺盛なため、他県情報は埋もれがち。学生も情報を整理しきれない。

##### ◎学生が浜松市に就職しなかった理由（抜粋）

- ・コロナ禍での就職活動において、企業側のオンライン説明会や面談等が普及したものの、学生にとって見えずらい部分もあり、地元（浜松市以外）企業を選択した。
- ・コロナ禍によるオンライン化で実際に学生が移動して就職活動した機会が以前よりも少なかったかもしれないが、それでもUターン就職活動における費用面が負担となる。
- ・県外大学においては、地元企業の採用意欲も強いため、あえて他県企業を選択しない。
- ・首都圏や他県の企業情報も多く、一地方都市の情報が学生に行き届かない。
- ・地方には学生が専攻してきた分野を生かせる企業や職業が少ないため、都市圏を希望する学生も多い。

**◎浜松市への就職に結びつける方策（抜粋）**

- ・単に企業内容を紹介するだけでは効果が乏しく、街としての魅力を高めることやそれを上手く PR していくことが重要。
- ・Uターンに限らず、就職後に居住する地域で安心して生活できる制度づくりが必要。
- ・製造業の集積が多いが、IT・デジタル分野などの産業集積に力を入れる。
- ・先端技術、次世代自動車産業に関わる企業など、将来性のある産業の集積、誘致などに力を入れ、他自治体との差別化を図る。

**◎就職支援の方針（抜粋）**

- ・就職先や企業規模などは、学生の考えを尊重して相談対応している。
- ・特定分野を志望する学生が多いため、同分野の企業に大学の知名度が広がるよう対応している。
- ・アフターコロナを見据えて、他県大学とも合同での企業説明会を強化していきたい。

---

## 5. 今後のUIJターン就職促進策の提案

浜松市内企業、県内大学・専門学校、県外大学、大学生及び就職者へのアンケート、浜松市内企業及び県内・県外大学へのヒアリングにて得られた結果、要望等を基に、浜松市における今後のUIJターン就職促進施策の提案を行う。

### 背景①

コロナ禍においては企業のオンライン説明会や面談の普及で、学生が就職活動時に移動する機会が限定的であったが、アフターコロナの環境下では再度対面での企業説明会や面接などが増えることが予想される。浜松市内企業においても遠方からの就職希望者に対する経済的な支援を求める声が聞かれた。

### 求められる施策①

浜松市内企業へのUIJターン就職を希望する学生に対して、就職活動に伴う交通費を補助する制度を実施していくことは、要望も高く効果的と考えられる。また、就職活動時の経済的支援に留まらず、浜松市内企業に就職してもらうためには就職後の経済的な支援も必要と考えられ、「浜松市奨学金返還支援事業」についても他自治体との差別化となるような内容・条件の拡充なども効果的と考える。

### 背景②

地元志向の学生が多い大学においても、情報不足から地方には自身の希望する業種・職種の受け皿が少ないと感じ、仕事のやりがい求めて、都市圏や他県の企業を志望するケースがある。また、大学が所在する地元企業以外の地域の企業情報が埋もれがちとなってしまう、学生に浜松市内企業の魅力が伝わりきらないというような声も聞かれた。

### 求められる施策② - 1

学生などの求職者に対してUIJターン就職を促進するためには、地元企業の仕事内容や魅力を詳細に広く情報発信していくことが不可欠である。73.1%の学生が就職活動において利用している就職情報サイトの活用は、全国の学生に自社の魅力をPRできるツールではあるが、中小企業にとっては利用料の高さがネックとなっており、そういった就職情報の発信に係る支援を今後検討していく必要があると考える。

### 求められる施策② - 2

「実際の業務内容が詳しくわかる製造現場のオリジナル動画サイトを配信した結果、十分な人材確保に繋がった」という企業からの声もあり、各社事業の詳細を学生や転職希望者にわかりやすく伝えることは、採用に大きな効果があると考えられる。浜松市では、既に就職サイト「JOBはま!」を運営しているが、魅力ある浜松市企業の内容を画像や文面だけでなく、効果的な動画を交えて、情報発信していくことは、UIJターン就職を促進する上でも効果的と考えられる。浜松市が主体となって、参加企業を募り、広く学生に周知されるようなWeb戦略の展開に対しては、企業、大学、学生にとって有益と考えられる。

### 求められる施策② - 3

市内の高校生が市内企業を知らずに都市圏へ進学してしまうことから、いざUターンしようと考えたときに浜松市内にどんな企業や業種があるのかがわからず、結局そのまま都市圏に就職してしまうケースが多いとの声がよく聞かれた。中・高校生の段階からUターン就職の意識を醸成するような取組みをさらに強化することは、市内企業への関心を高め、将来的なUターン就職の増加に効果的であると考えられる。

**背景③**

先行する学科によっては、地元企業での受け皿が不足しているケースも聞かれる。また、都市圏の企業と比較した場合、出身地域に就職したい企業がないなどの理由から、都市圏に留まり就職する学生は多いと見られる。一方、経済環境は急速に変化しており、自動車業界においては100年に一度の変革期と叫ばれて久しい。すそ野の広い自動車業界であるが、次世代自動車分野の産業構造に関しては、現在の自動車関連業種の衰退や新興勢力の台頭などが見込まれている。自動車業界に限らず、ものづくりの世界ではIT化が一段と進んでいるほか、これらを背景として都市インフラの構造変化も求められるところであろう。

**求められる施策③**

若い世代にとって魅力的な産業、企業群の誘致を強化することは、県外学生の転入や浜松市出身者のUターンを促進する上で重要な施策と考えられる。自動車産業や先端技術の企業基盤がある浜松市においては、将来性のある企業と早くから関係性を構築していくことが可能と考えられ、地元業界団体とも連携した産業基盤構築やスタートアップの支援を進めていくことは効果が期待できる。



## 付録項目 調査票

### I 浜松市 UIJ 就職促進に係る実態調査 調査票（市内高等学校）

問 1. 貴校の年度別、進路別の卒業生の人数を下表にご回答ください。

	大学	短期大学	専門・ 各種学校	進学準備 (浪人)	就職	未定	その他	不明
2022年3月卒業生	人	人	人	人	人	人	人	人

問 2. 問 1 で回答した「大学」「短期大学」「専門・各種学校」に進学した人の進路先について、下表に内訳をご回答ください。

	浜松市	浜松市を除く 静岡県内	首都圏	中京圏	関西圏	その他
大学	人	人	人	人	人	人
短期大学	人	人	人	人	人	人
専門・各種学校	人	人	人	人	人	人

※首都圏（東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県）

※中京圏（愛知県・岐阜県・三重県）

※関西圏（大阪府・京都府・兵庫県・奈良県）

問 3. 令和3年度卒業生の進学先（大学・短期大学・専門・各種学校）の学校名、学校コード（※）（あるいは学校所在地）と人数をご回答ください。

※文部科学省の以下のホームページをご確認いただき、令和4年5月1日時点（暫定版）のコードから該当するものをお選びください。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)

<大学> 進学人数上位 10 校までお答えください。

順位	学校名	学校コード（あるいは学校所在地）	人数
例)	静岡大学	F122110106224	999 人
1 位			人
2 位			人
3 位			人
4 位			人
5 位			人
6 位			人
7 位			人
8 位			人
9 位			人
10 位			人

<短期大学・専門・各種学校>

順位	学校名	学校コード (あるいは学校所在地)	人数
例)	カワイ音楽学園	H222310000151	14人
1位			人
2位			人
3位			人
4位			人
5位			人
6位			人
7位			人
8位			人
9位			人
10位			人

問4. 貴校卒業生の将来的なUターン就職支援にあたり、地方自治体と連携して取り組んでいきたい事業はございますか。あてはまるものに○を付けてください。(複数選択可)

1. 浜松市内企業の紹介	2. 浜松市内企業に勤めるOB・OGとの交流会
3. 企業見学バスツアー等イベントの開催	4. 個別キャリアカウンセリング
5. 保護者向けセミナー	6. その他 ( )

問5. 新型コロナウイルス感染症が生徒の進路に与えた影響をお答えください。(複数選択可)

1. 進学から就職へ進路変更した
2. 進学先を変更した
3. 就職先を変更した
4. 進学先が決まらず浪人となった
5. 就職先が決まらず浪人となった
6. 新型コロナウイルス感染(後遺症を含む)で闘病中である
7. その他 ( )
8. 特に影響はない



## Ⅱ 浜松市 UIJ 就職促進に係る実態調査 調査票（大学・市内専門学校）

問 1. 貴校の学校種別をご回答ください。

1. 静岡県内 4 年制大学	2. 静岡県内短期大学	3. 静岡県外大学 4 年制大学
4. 静岡県外短期大学	5. 浜松市内専門学校	

問 2. 出身地別の在校生の人数および静岡県、浜松市出身者の学生数についてご回答ください。正確に把握できない場合はおおよその人数でも結構です。

	静岡県内出身者		静岡県外出身者	合計
		うち浜松市出身者		
1 年生	人	人	人	人
2 年生	人	人	人	人
3 年生	人	人	人	人
4 年生	人	人	人	人

問 3. 令和 3 年度卒業生の就職先の地域別内訳についてご回答ください。また、その内の浜松市内出身者の人数をご記入ください。把握できていない項目については未記入で、詳細がわからない場合はおおよそで構いません。

	静岡県内	うち浜松市内	首都圏	中京圏	関西圏	進学	その他・不明
令和 3 年度全体	人	人	人	人	人	人	人
うち浜松市内出身者	人	人	人	人	人	人	人

※浜松市出身者か否かは、保護者の住所等でご判断ください。

問 4. 貴校学生に浜松市内への就職を勧めるとした場合、現状どのような情報が不足していますか。あてはまるものに○を付けてください。（複数選択可）

1. 企業情報	2. 求人情報	3. 住宅情報
4. 都市環境（交通等）情報	5. 生活環境（商業施設、医療等）情報	6. 市に関する情報全般
7. その他（ ）		

問5. 貴校学生への就職支援にあたり、地方自治体と連携して取り組んでいきたい事業はございますか。あてはまるものに○を付けてください。(複数選択可)

- |                         |                      |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 学内説明会等の実施            | 2. 学内セミナーの実施         |
| 3. 浜松市内企業に勤めるOB・OGとの交流会 | 4. 県内企業を招いての座談会等の実施  |
| 5. 企業見学バスツアー等イベントの開催    | 6. 個別キャリアカウンセリング     |
| 7. 保護者向けセミナー            | 8. インターンシップ情報の受付及び掲示 |
| 9. その他 ( )              |                      |

問6. 新型コロナウイルス感染症が、令和3年度中の貴校の就職支援に与えた影響について、ご記入ください。(複数選択可)

- |  |
|--|
| 1. 就職相談件数(学生との接点)が増えた                            |
| 2. 就職相談件数(学生との接点)が減った                            |
| 3. 就職相談はオンラインでなく対面のみで行っておりコロナ前より効率が良くなった         |
| 4. 就職相談はオンラインでなく対面のみで行っておりコロナ前より効率が悪くなった         |
| 5. 就職相談が対面からオンラインとなり効率が良くなった                     |
| 6. 就職相談が対面からオンラインとなり効率が悪くなった                     |
| 7. 就職活動に悩む学生が増えた                                 |
| 8. 就職活動に悩む学生が減った                                 |
| 9. 就職ガイダンスが対面からオンラインとなり効率が良くなった                  |
| 10. 就職ガイダンスが対面からオンラインとなり効率が悪くなった                 |
| 11. 学生の就職活動の状況が把握しやすくなった                         |
| 12. 学生の就職活動の状況が把握しづらくなった                         |
| 13. 企業説明会やインターンシップ等が延期・中止となり希望者が参加できなかった         |
| 14. 企業説明会等やインターンシップ等のオンライン開催が増え、UIJターン就職がしやすくなった |
| 15. 地元就職を選択する学生が増えた                              |
| 16. 地元就職を選択する学生が減った                              |
| 17. その他 ( )                                      |
| 18. 特に影響はない                                      |

問7. アフターコロナを見据え、就職活動支援の希望はございますか。

- |  |
|--|
| 1. 貴校と浜松市で連携したイベント(合同面接会・説明会等)の開催          |
| 2. 浜松市内企業求人情報の提供窓口の設置                      |
| 3. 浜松市内へのUIJターン就職希望者に対する職業相談を行うコーディネーターの配置 |
| 4. 浜松市内企業と学生をマッチングするインターンシップ受入企業の募集と情報提供   |
| 5. 学生に対するUIJターン求職活動費(交通費等)への助成             |
| 6. その他 ( )                                 |
| 7. 特になし                                    |

### Ⅲ 浜松市 UIJ 就職促進に係る実態調査 調査項目（大学生）

問 1. あなたの性別をお選びください。

1. 男
2. 女
3. その他

問 2. 現在、お住まいの地域を入力してください。

1. 浜松市
2. 浜松市を除く静岡県西部
3. 静岡県中部
4. 静岡県東部
5. 首都圏
6. 中京圏
7. 関西圏
8. その他 ( )

問 3. あなたの出身地を入力してください。

1. 浜松市
2. 浜松市を除く静岡県西部
3. 静岡県中部
4. 静岡県東部
5. その他 ( )

問 4. あなたが通う学校の所在地をお選びください。

1. 浜松市
2. 浜松市を除く静岡県西部
3. 静岡県中部
4. 静岡県東部
5. 首都圏
6. 中京圏
7. 関西圏
8. その他 ( )

問 5. 現在のあなたの学年をお選びください。

1. 大学 1 年生
2. 大学 2 年生
3. 大学 3 年生
4. 大学 4 年生
5. その他 ( )

問 6. あなたの学部について、最も当てはまるものを1つお選びください。

- |       |
|-------|
| 1. 文系 |
| 2. 理系 |

問 7. あなたが就職を希望する職種をお選びください。(複数選択可)

- |                      |                |                   |
|----------------------|----------------|-------------------|
| 1. 事務・企画             | 2. 営業          | 3. 販売・サービス        |
| 4. 総合職               | 5. クリエイティブ     | 6. 技術1 (電気・電子・機械) |
| 7. 技術2 (メディカル・化学・食品) | 8. 技術3 (建築・土木) | 9. 技術4 (IT・通信)    |
| 10. 技能工・製造工・運輸・設備関連  | 11. 公共・サービス業   | 12. 医療・介護         |
| 13. その他 ( )          |                |                   |

問 8. あなたが就職を希望する地域はどこですか。(複数選択可)

- |                 |
|-----------------|
| 1. 浜松市          |
| 2. 静岡県 (浜松市を除く) |
| 3. 首都圏          |
| 4. 中京圏          |
| 5. 関西圏          |
| 6. その他 ( )      |

問 9. すべての方にお伺いします。就職先を選ぶ際に重視することは何ですか? あてはまるものをお選びください。(3つ以内)

- |               |               |              |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 会社・事務所の所在地 | 2. 会社の安定性     | 3. 給与        |
| 4. 休日・休暇      | 5. 福利厚生 of 充実 | 6. 会社の理念     |
| 7. 仕事の内容      | 8. 会社の将来性     | 9. 就職後の転勤の有無 |
| 10. 勤務時間の柔軟性  | 11. その他 ( )   |              |





#### IV 浜松市 UIJ 就職促進に係る実態調査 調査票（浜松市内企業就職者）

問 1. あなたの性別をお選びください。

1. 男
2. 女
3. その他

問 2. あなたの出身地をお選びください。

1. 浜松市
2. 浜松市を除く静岡県西部
3. 静岡県中部
4. 静岡県東部
5. 首都圏
6. 中京圏
7. 関西圏
8. その他 ( )

問 3. 現在のあなたの状況についてお伺いします。現在のあなたの職業についてあてはまるもの一つをお選びください。

1. 正規雇用（社員・職員等）
2. 非正規雇用（有期雇用、パート・アルバイト等）
3. 会社・団体の役員
4. 自営業
5. 専門士業
6. その他 ( )

問 4. あなたが現在働いている会社の業種について、もっともあてはまるもの一つをお選びください。

- |                 |                   |                        |
|-----------------|-------------------|------------------------|
| 1. 建設業          | 2. 製造業            | 3. 電気・ガス・熱供給・水道業       |
| 4. 情報通信業        | 5. 運輸業、郵便業        | 6. 卸売・小売業              |
| 7. 金融・保険業       | 8. 不動産業、物品賃貸業     | 9. 学術研究、専門・技術サービス業     |
| 10. 宿泊業、飲食サービス業 | 11. 生活関連サービス業、娯楽業 | 12. 教育、学習支援業           |
| 13. 医療・福祉       | 14. 複合サービス事業      | 15. サービス業（左記に分類されないもの） |
| 16. 農林漁業        | 17. その他 ( )       |                        |

問 5. あなたが現在働いている会社に就職した際の採用区分についてお選びください。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 新卒 | 2. 中途 |
|-------|-------|











VI 浜松市 UIJ 就職促進に係る実態調査 調査票（市内企業）

問 1. 貴社の業種をお答えください。あてはまるものに○を付けてください。（○は1つ）

1. 農業, 林業	2. 漁業	3. 鉱業, 採石業, 砂利採取業
4. 建設業	5. 製造業	6. 電気・ガス・熱供給・水道業
7. 情報通信業	8. 運輸業, 郵便業	9. 卸売業, 小売業
10. 金融業, 保険業	11. 不動産業, 物品賃貸業	12. 学術研究, 専門・技術サービス業
13. 宿泊業, 飲食サービス業	14. 生活関連サービス業, 娯楽業	15. 教育, 学習支援業
16. 医療, 福祉	17. 複合サービス事業	18. サービス業（他に分類されないもの）
19. その他の業種（ ）		

問 2. 貴社の浜松市内事業所（複数ある場合は合計）の令和4年4月1日現在の従業員数についてご回答ください。

人

※正規社員・非正規社員を併せた総数にてご回答ください。

※人数は概数でも構いません。

問 3. 労働力の過不足感について、あてはまるものに○を付けてください。（○は1つ）

1. 不足 →問 4 へ	2. やや不足 →問 4 へ	
3. 適正 →問 5 へ	4. やや過剰 →問 5 へ	5. 過剰 →問 5 へ

問 4. 「問 3」にて「1. 不足・2. やや不足」を選択した方にお伺いします。現在の雇用状況について、不足していると感じる職種は「不足している」に○をつけてください。また、どのように不足を補充したいかについて「不足している職種の補充方法」のあてはまるものに○をつけてください。（複数回答可）

職種	不足している	不足している職種の補充方法			
		①新卒採用 (正規社員)	②中途採用 (正規社員)	③非正規社員 (契約・パート等)	④外部人材 (派遣・請負等)
1. 事務・企画					
2. 営業					
3. 販売・サービス					
4. 総合職					
5. クリエイティブ					
6. 技術 1 (電気・電子・機械)					
7. 技術 2 (メディカル・化学・食品)					
8. 技術 3 (建築・土木)					
9. 技術 4 (IT・通信)					
10. 技能工・製造工・運輸・設備関連					
11. 公共・サービス職					
12. 医療・介護					
13. その他 ( )					



問 11. 「問 9」にて「2.採用予定がなかった」と回答した方にお伺いします。選択された理由について、あてはまるものに○をつけてください。(複数選択可)

1. 人手が足りている
2. 応募が期待できない
3. 経費面から採用する余裕がない
4. 即戦力として中途採用を補充した
5. 非正規社員を補充した
6. その他

問 12. 令和 5 年 4 月入社の新卒者(4 年制大学・短期大学・大学院・専門学校卒業者)の採用予定はありますか。あてはまるものに○をつけてください。(○は 1 つ)

1. 採用予定あり →問 13 へ
2. 採用予定なし →問 14 へ

問 13. 「問 12」にて「1.採用予定あり」と回答した方にお伺いします。「理系」「文系」のどちらを採用される予定ですか。あてはまるものに○をつけ、採用予定人数をご記入ください。(複数選択可)

- |             |             |                     |
|-------------|-------------|---------------------|
| 1. 理系 ( ) 人 | 2. 文系 ( ) 人 | 3. 理系・文系は問わない ( ) 人 |
|-------------|-------------|---------------------|

※人数は概数でも構いません。

問 14. すべての方にお伺いします。貴社では、今までどのような**新卒**の採用活動を行っていますか。下表にあげた 1～15 の活動の中で貴社が行っているものは「A. 取り組んでおり効果があった」もしくは「B. 取り組んでいたが効果がなかった」のいずれかに○をつけてください。現在行っていないものは「C. 取り組んでないが今後新たに取り組みたい」もしくは「D. 取り組んでおらず、今後も予定はない」に○をつけてください。また、16～17 はその他の取り組みで該当があれば（ ）内にご記入ください。

新卒採用の採用活動	該当する項目のいずれかに○			
	A. 取り組んでおり効果があった	B. 取り組んでいたが効果がなかった	C. 取り組んでないが今後新たに取り組みたい	D. 取り組んでおらず、今後も予定はない
1. 大手民間就職情報サイト（リクナビ・マイナビ等）の利用				
2. 県内民間就職情報サイト（新卒のかんづめ等）の利用				
3. 行政の就職情報サイト（浜松市・静岡県等）の利用				
4. 大学への求人票の提出				
5. 大学からの紹介・推薦				
6. 自社ホームページでの募集				
7. 自社企業説明会				
8. ハローワークでの募集				
9. 大学内の合同企業説明会				
10. 民間の合同企業説明会				
11. 行政の合同企業説明会				
12. 職場体験・インターンシップ				
13. SNSの活用				
14. 社員・知人からの紹介				
15. リクルーターの活動				
16. その他効果があったこと（ ）				
17. その他新しく取り組みたいこと（ ）				

問 15. すべての方にお伺いします。令和 3 年度中に、中途採用をしましたか。あてはまるものに○をつけてください。（○は 1 つ）

1. 採用した →問 16 へ
2. 採用しなかった →問 17 へ

問 16. 「問 15」にて「1.採用した」と回答した方にお伺いします。令和 3 年度中の中途採用者の採用状況を、採用直前の居住地ごとにご回答ください。（概数でも結構です）

1.浜松市	2.静岡県 (浜松市を除く)	3.首都圏	4.中京圏	5.関西圏	6.その他
人	人	人	人	人	人

※首都圏（東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県）

※中京圏（愛知県・岐阜県・三重県）

※関西圏（大阪府・京都府・兵庫県・奈良県）

問 17. すべての方にお伺いします。貴社では、今までどのような**中途**の採用活動を行っていますか。下表にあげた 1～13 の活動の中で貴社が行っているものは「A. 取り組んでおり効果があった」もしくは「B. 取り組んでいたが効果がなかった」のいずれかに○をつけてください。現在行っていないものは「C. 取り組んでないが今後新たに組みたい」もしくは「D. 取り組んでおらず、今後も予定はない」に○をつけてください。また、14～15 はその他の取り組みで該当があれば（ ）内にご記入ください。

中途採用の採用活動	該当する項目のいずれかに○			
	A. 取り組んでおり効果があった	B. 取り組んでいたが効果がなかった	C. 取り組んでないが今後新たに組みたい	D. 取り組んでおらず、今後も予定はない
1. 大手民間就職情報サイト（リクナビ・マイナビ等）の利用				
2. 県内民間就職情報サイト（JOB 静岡等）の利用				
3. 行政の就職情報サイト（浜松市・静岡県等）の利用				
4. 求人情報誌（DOMO等）の利用				
5. 新聞求人欄の利用				
6. 自社ホームページでの募集				
7. 自社企業説明会				
8. ハローワークでの募集				
9. 人材紹介会社の利用				
10. 民間の合同企業説明会				
11. 行政の合同企業説明会				
12. SNSの活用				
13. 社員・知人からの紹介				
14. その他効果があったこと（ ）				
15. その他新しく組みたいこと（ ）				

問 18. すべての方にお伺いします。今後の採用活動を行う上で、浜松市に期待することは何ですか。あてはまるものに○をつけてください。（複数回答可）

1. 県外での就職イベント（合同面接会・説明会等）の開催 2. メディア等を活用した求職・企業の情報発信 3. 首都圏、中京圏や関西圏等での浜松市内企業求人情報の提供窓口の設置 4. 市内へのUIJターン就職希望者に対する職業相談を行うコーディネーターの配置 5. 市内企業と県外求職者等をマッチングするインターネットWebサイトの充実 6. 市内企業と県外求職者等をマッチングするインターンシップ受入企業の募集と県外就職者への情報提供 7. 求職者に対するUIJターン求職活動費（交通費等）への助成 8. UIJターン就職決定者へのインセンティブ付与（例 引っ越し費用等） 9. 特になし
---

問 19. すべての方にお伺いします。問 18 の「浜松市に期待すること」以外で、今後の採用活動を行う際、浜松市と連携可能な事業や、独自に実施している事業、他社の実例を参考に実施したい事業など、採用に係る貴社のお考えをご自由にご記入ください。

--



問 20. すべての方にお伺いします。浜松市では「浜松就職・転職ナビ J O B はま！」を運営していますが、あてはまるものに○をつけてください。(○は 1 つ)

1. 利用したことがある →問 21 へ
2. 知っているが利用したことはない →問 21 へ
3. 知らなかった

問 21. 「問 20」にて「1.利用したことがある・2.知っているが利用したことはない」を選んだ方にお伺いします。「浜松就職・転職ナビ J O B はま！」を何で知りましたか。あてはまるものに○をつけてください。(複数回答可)

1. 浜松市ホームページ
2. インターネット (浜松市ホームページ以外)
3. 施設内ポスター・チラシ
4. 知人から
5. その他 ( )

問 22. すべての方にお伺いします。浜松市では、中小企業と連携し、将来を担う産業人材の確保及び若年者の移住・定住を促進するため「浜松市奨学金返還支援事業」を実施しています。本事業について利用希望はございますか。あてはまるものに○をつけてください。(○は 1 つ)

1. 利用したい
2. 制度内容によっては利用したい
3. 興味がある
4. 利用希望はない

問 23. すべての方にお伺いします。貴社における外国人材の雇用状況について、あてはまるものに○をつけてください。(○は 1 つ)

1. 既に雇用している
2. 現在は雇用していないが、今後雇用を検討している
3. 雇用希望はあるが、雇用のための手段や情報が不足している
4. 雇用予定はない → 問 24 へ

問 24. 「問 23」にて「4.雇用予定はない」を選んだ方にお伺いします。外国人材の雇用予定がない理由について、あてはまるものに○をつけてください。(○は 1 つ)

1. 外国人採用を考えたことが無い
2. 日本語コミュニケーションが不安
3. 外国語で話せる社員がいない
4. 受け入れ態勢が整っていない
5. ビザ等の手続きが分からない
6. その他 ( )